

門二〇二
號 3732
卷

凡例



卷中又義の巧拙を論じ、拙術理を解き事を要と、尚又畧字略文の類、少り、及是又初学不便ありとむ

術中定率を用ゆるの題、真教を得ざるも有と、以とも近

き、得る時の其用、足らざるも故に無用の微差、拘らざる皆簡み

随ふ耳

此編専ら日用不急なる題を集成、在八算見一の書肆の

需不應、是を追加す

早稲田大学図書館
昭和 35. 2. 19
蔵書

八八六十四 八九七十二 九九八十一

○九歸法

一進	一十二進	二十三進	三十四進	四十五進	五十六進	六十七進	七十八進	八十九進	九十進
二進	十三進	二十四進	三十五進	四十六進	五十七進	六十八進	七十九進	九十進	一進
三進	十四進	二十五進	三十六進	四十七進	五十八進	六十九進	八十進	九十進	一進
四進	十五進	二十六進	三十七進	四十八進	五十九進	七十進	八十一進	九十二進	三進
五進	十六進	二十七進	三十八進	四十九進	六十進	七十一進	八十二進	九十三進	四進
六進	十七進	二十八進	三十九進	五十進	六十一進	七十二進	八十三進	九十四進	五進
七進	十八進	二十九進	四十進	五十一進	六十二進	七十三進	八十四進	九十五進	六進
八進	十九進	三十進	四十一進	五十二進	六十三進	七十四進	八十五進	九十六進	七進
九進	二十進	三十一進	四十二進	五十三進	六十四進	七十五進	八十六進	九十七進	八進
一十進	二十一進	三十二進	四十三進	五十四進	六十五進	七十六進	八十七進	九十八進	九進
一十一進	二十二進	三十三進	四十四進	五十五進	六十六進	七十七進	八十八進	九十九進	一十進
一十二進	二十三進	三十四進	四十五進	五十六進	六十七進	七十八進	八十九進	九十進	一十一進
一十三進	二十四進	三十五進	四十六進	五十七進	六十八進	七十九進	九十進	一進	一十二進
一十四進	二十五進	三十六進	四十七進	四十八進	五十九進	六十進	七十一進	八十二進	一十三進
一十五進	二十六進	三十七進	四十八進	四十九進	五十進	六十一進	七十二進	八十三進	一十四進
一十六進	二十七進	三十八進	四十九進	五十進	六十一進	七十二進	八十三進	九十四進	一十五進
一十七進	二十八進	三十九進	五十進	六十一進	七十二進	八十三進	九十四進	九十五進	一十六進
一十八進	二十九進	四十進	五十一進	六十二進	七十三進	八十四進	九十五進	九十六進	一十七進
一十九進	三十進	四十一進	五十二進	六十三進	七十四進	八十五進	九十六進	九十七進	一十八進
二十進	三十一進	四十二進	五十三進	六十四進	七十五進	八十六進	九十七進	九十八進	一十九進
二十一進	三十二進	四十三進	五十四進	六十五進	七十六進	八十七進	八十八進	八十九進	二十進
二十二進	三十三進	四十四進	五十五進	六十六進	七十七進	七十八進	七十九進	八十進	二十一進
二十三進	三十四進	四十五進	五十六進	六十七進	六十八進	六十九進	七十進	七十一進	二十二進
二十四進	三十五進	四十六進	四十七進	四十八進	四十九進	五十進	五十一進	五十二進	二十三進
二十五進	三十六進	三十七進	三十八進	三十九進	四十進	四十一進	四十二進	四十三進	二十四進
二十六進	三十七進	三十八進	三十九進	四十進	四十一進	四十二進	四十三進	四十四進	二十五進
二十七進	三十八進	三十九進	四十進	四十一進	四十二進	四十三進	四十四進	四十五進	二十六進
二十八進	三十九進	四十進	四十一進	四十二進	四十三進	四十四進	四十五進	四十六進	二十七進
二十九進	四十進	四十一進	四十二進	四十三進	四十四進	四十五進	四十六進	四十七進	二十八進
三十進	四十一進	四十二進	四十三進	四十四進	四十五進	四十六進	四十七進	四十八進	二十九進
三十一進	四十二進	四十三進	四十四進	四十五進	四十六進	四十七進	四十八進	四十九進	三十進
三十二進	四十三進	四十四進	四十五進	四十六進	四十七進	四十八進	四十九進	五十進	三十一進
三十三進	四十四進	四十五進	四十六進	四十七進	四十八進	四十九進	五十進	一進	三十二進
三十四進	四十五進	四十六進	四十七進	四十八進	四十九進	五十進	一進	二進	三十三進
三十五進	四十六進	四十七進	四十八進	四十九進	五十進	一進	二進	三進	三十四進
三十六進	四十七進	四十八進	四十九進	五十進	一進	二進	三進	四進	三十五進
三十七進	四十八進	四十九進	五十進	一進	二進	三進	四進	五進	三十六進
三十八進	四十九進	五十進	一進	二進	三進	四進	五進	六進	三十七進
三十九進	五十進	一進	二進	三進	四進	五進	六進	七進	三十八進
四十進	一進	二進	三進	四進	五進	六進	七進	八進	三十九進
四十一進	二進	三進	四進	五進	六進	七進	八進	九進	四十進
四十二進	三進	四進	五進	六進	七進	八進	九進	一進	四十一進
四十三進	四進	五進	六進	七進	八進	九進	一進	二進	四十二進
四十四進	五進	六進	七進	八進	九進	一進	二進	三進	四十三進
四十五進	六進	七進	八進	九進	一進	二進	三進	四進	四十四進
四十六進	七進	八進	九進	一進	二進	三進	四進	五進	四十五進
四十七進	八進	九進	一進	二進	三進	四進	五進	六進	四十六進
四十八進	九進	一進	二進	三進	四進	五進	六進	七進	四十七進
四十九進	一進	二進	三進	四進	五進	六進	七進	八進	四十八進
五十進	二進	三進	四進	五進	六進	七進	八進	九進	四十九進

○撞除法

見一無頭作九一	歸一倍一	見二無頭作九二	歸一倍二	見三無頭作九三	歸一倍三
見四無頭作九四	歸一倍四	見五無頭作九五	歸一倍五	見六無頭作九六	歸一倍六
見七無頭作九七	歸一倍七	見八無頭作九八	歸一倍八	見九無頭作九九	歸一倍九

○八算

初段より九の段までを九歸と云ふ
 二の段より九の段までを八算と云ふ

○米拾貳万之子に百又拾六石七斗八升九合を十割何石を問
 答一萬貳千五百八拾六石七斗八升八合九勺

一	歸	法	一進	一十二進	二十	三十三進	四十四進	五十五進	六十六進	七十七進	八十八進	九十九進
二	進	五	十六進	二十七進	三十八進	四十九進	六十進	七十一進	八十二進	九十三進	九十四進	九十五進

註曰算顆盤の顆下一ツハ一なりニツハ二なり三ツハ三なり四ツハ四なり五ツハ五なり故に上一ツ下一ツ合て六なり上一ツ下ニツ合て七なり上一ツ下三ツ合て八なり上一ツ下四ツ合て九なり十八原の一へ還り下めて一ツ魚なり

初段の算割の圖

實	合	斗	石	十	百	千	万	十	法
●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	○

- 九進九十とりめては九をもちひ①の〴〵へ九くりひ
 ①八進八十とりめては八をもちひ②の〴〵へ八くりひ
 ②七進七十とりめては七をもちひ③の〴〵へ七くりひ
 ③六進六十とりめては六をもちひ④の〴〵へ六くりひ
 ④五進五十とりめては五をもちひ⑤の〴〵へ五くりひ
 ⑤四進四十とりめては四をもちひ⑥の〴〵へ四くりひ
 ⑥三進三十とりめては三をもちひ⑦の〴〵へ三くりひ
 ⑦二進二十とりめては二をもちひ⑧の〴〵へ二くりひ
 ⑧一進一とりめては一をもちひ⑨の〴〵へ一くりひ

註曰一進が一十とハ物數一ツを二ツ割り一ツありあつて一をもちひ一を左へ進て十と右に二進二十より九進九より同し理なり

十を法へ並 并願盤の法と實と見合法の數より出せ先法の二つて實首
 の一を一進一と割亦次の二を二進二十と次第圖の如く割て一万貳千三百
 七拾石六斗七升八合九勺と知るなり

○米一万貳千三百七拾石六斗七升八合九勺を十合て何粒を問

答 拾貳万二千三百七拾石七斗八升九合

一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
五	五	六	六	七	七	八	八	九	九
因	法	一	一	二	二	三	三	四	四

初段の算の圖

實	合	斗	石	十	百	千	万	十	法
●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	○

- ①一九九とりめては九をもちひ①の〴〵へ九くりひ
 ②一八八とりめては八をもちひ②の〴〵へ八くりひ
 ③一七七とりめては七をもちひ③の〴〵へ七くりひ
 ④一六六とりめては六をもちひ④の〴〵へ六くりひ
 ⑤一五五とりめては五をもちひ⑤の〴〵へ五くりひ
 ⑥一四四とりめては四をもちひ⑥の〴〵へ四くりひ
 ⑦一三三とりめては三をもちひ⑦の〴〵へ三くりひ
 ⑧一二二とりめては二をもちひ⑧の〴〵へ二くりひ
 ⑨一一一とりめては一をもちひ⑨の〴〵へ一くりひ

米一万貳千三百七拾石六斗七升八合九勺を實へ並十
 を法へ並を并實と法と見合法の〴〵方より出せ先法の二つて實の尾の
 九と見合一九九とを亦法の二つて實の八と見合一八八と次第圖の如くをべ

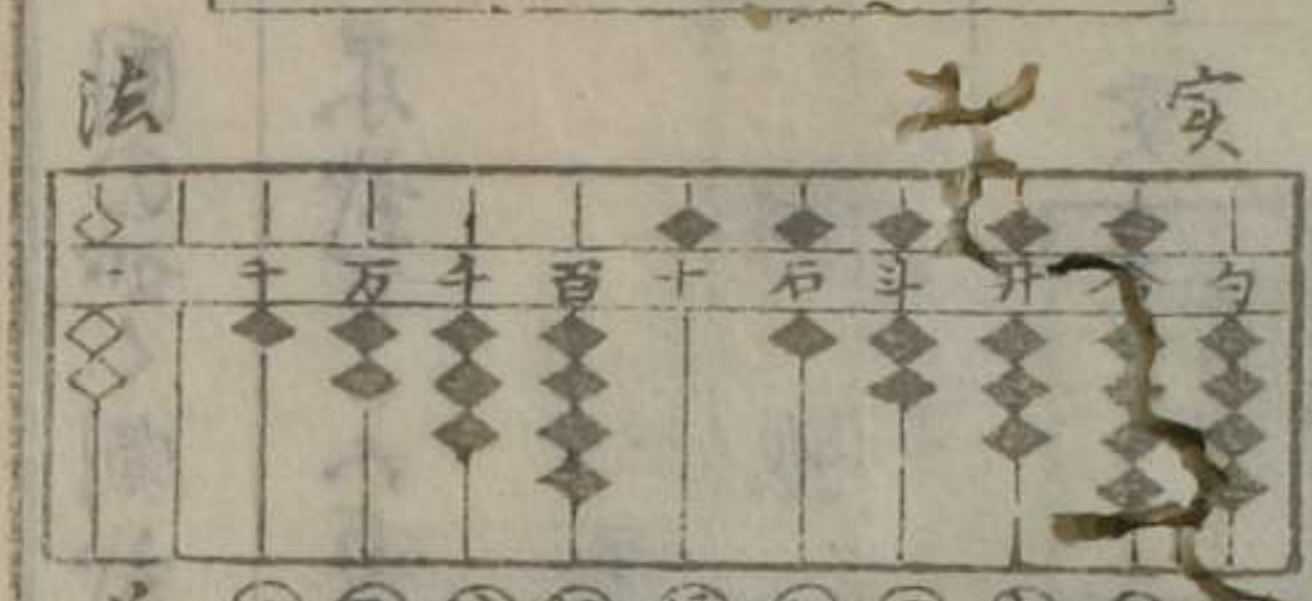
○米拾貳万二千四百六拾六石七斗八升九合比勺を七ッ割何程を問

答 壹万七千六百之拾六石六斗八升比合貳勺

七	四	五	十	五
七	一	下	加	三
七	二	下	加	六
七	三	四	十	二

註曰七進二十との物數七ッを七ッ割ハ一あり故七を掛十のタハ進一十とあきあり七一十加三ハ実の一を二タ右ハ進多れハ顆數十あり是を七進一十と割ハ原一進一十其ヤクアテ次のタハ三殘る由ハ七一ハ下加三あり七二下加六あり七六八十はまて同ノ理あり

七の段の算の圖



法 進二十とてハ七を掛①のタハ一くりハ
 ②進二十とてハ内七掛③のタハ一くりハ
 ④進二十とてハ内七掛⑤のタハ一くりハ
 ⑥進二十とてハ内七掛⑦のタハ一くりハ
 ⑦進二十とてハ内七掛⑧のタハ一くりハ
 ⑧進二十とてハ内七掛⑨のタハ一くりハ
 ⑨進二十とてハ内七掛⑩のタハ一くりハ
 ⑩進二十とてハ内七掛⑪のタハ一くりハ
 ⑪進二十とてハ内七掛⑫のタハ一くりハ
 ⑫進二十とてハ内七掛⑬のタハ一くりハ
 ⑬進二十とてハ内七掛⑭のタハ一くりハ
 ⑭進二十とてハ内七掛⑮のタハ一くりハ
 ⑮進二十とてハ内七掛⑯のタハ一くりハ
 ⑯進二十とてハ内七掛⑰のタハ一くりハ
 ⑰進二十とてハ内七掛⑱のタハ一くりハ
 ⑱進二十とてハ内七掛⑳のタハ一くりハ
 ㉑進二十とてハ内七掛㉒のタハ一くりハ
 ㉒進二十とてハ内七掛㉓のタハ一くりハ
 ㉓進二十とてハ内七掛㉔のタハ一くりハ
 ㉔進二十とてハ内七掛㉕のタハ一くりハ
 ㉕進二十とてハ内七掛㉖のタハ一くりハ
 ㉖進二十とてハ内七掛㉗のタハ一くりハ
 ㉗進二十とてハ内七掛㉘のタハ一くりハ
 ㉘進二十とてハ内七掛㉙のタハ一くりハ
 ㉙進二十とてハ内七掛㉚のタハ一くりハ
 ㉚進二十とてハ内七掛㉛のタハ一くりハ
 ㉛進二十とてハ内七掛㉜のタハ一くりハ
 ㉜進二十とてハ内七掛㉝のタハ一くりハ
 ㉝進二十とてハ内七掛㉞のタハ一くりハ
 ㉞進二十とてハ内七掛㉟のタハ一くりハ
 ㊱進二十とてハ内七掛㊲のタハ一くりハ
 ㊲進二十とてハ内七掛㊳のタハ一くりハ
 ㊳進二十とてハ内七掛㊴のタハ一くりハ
 ㊴進二十とてハ内七掛㊵のタハ一くりハ
 ㊵進二十とてハ内七掛㊶のタハ一くりハ
 ㊶進二十とてハ内七掛㊷のタハ一くりハ
 ㊷進二十とてハ内七掛㊸のタハ一くりハ
 ㊸進二十とてハ内七掛㊹のタハ一くりハ
 ㊹進二十とてハ内七掛㊺のタハ一くりハ

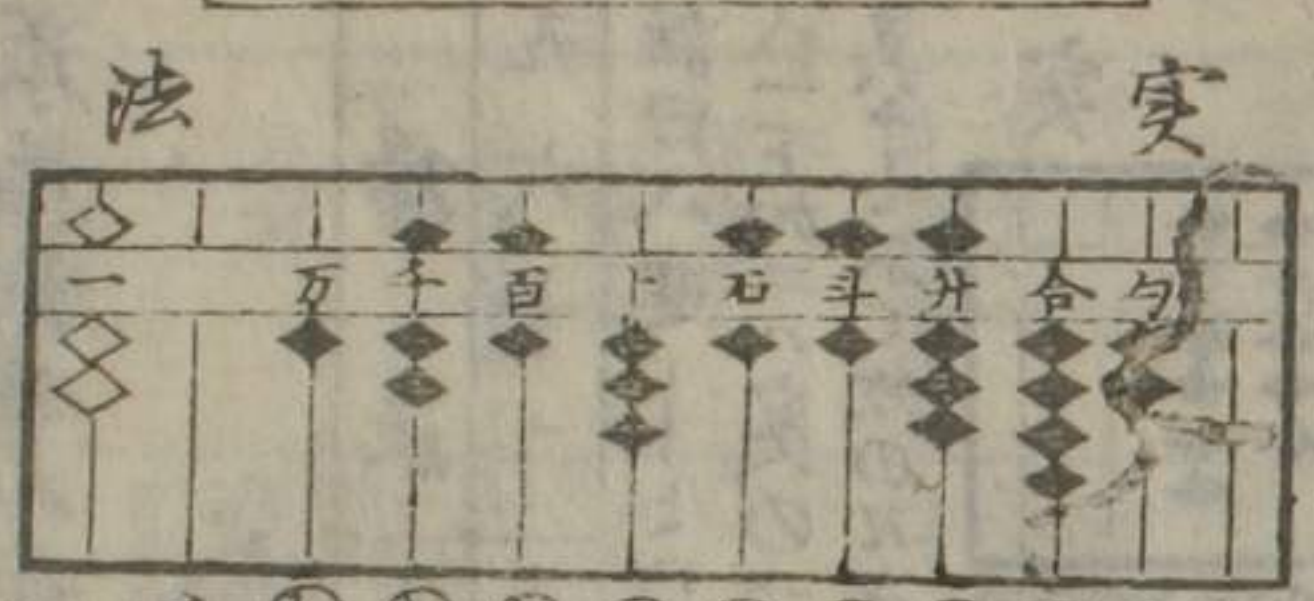
並圖の如く割壹万七千六百之拾六石六斗八升比合貳勺と知なり

○米壹万七千六百之拾六石六斗八升比合貳勺を七ッ合て何程を問

答 拾貳万二千四百六拾六石七斗八升九合比勺

七	四	五	十	五
七	一	下	加	三
七	二	下	加	六
七	三	四	十	二

七の段の算の圖



①進二十とてハ二を二ハ一くりハ
 ②進二十とてハ内七掛③のタハ一くりハ
 ③進二十とてハ内七掛④のタハ一くりハ
 ④進二十とてハ内七掛⑤のタハ一くりハ
 ⑤進二十とてハ内七掛⑥のタハ一くりハ
 ⑥進二十とてハ内七掛⑦のタハ一くりハ
 ⑦進二十とてハ内七掛⑧のタハ一くりハ
 ⑧進二十とてハ内七掛⑨のタハ一くりハ
 ⑨進二十とてハ内七掛⑩のタハ一くりハ
 ⑩進二十とてハ内七掛⑪のタハ一くりハ
 ⑪進二十とてハ内七掛⑫のタハ一くりハ
 ⑫進二十とてハ内七掛⑬のタハ一くりハ
 ⑬進二十とてハ内七掛⑭のタハ一くりハ
 ⑭進二十とてハ内七掛⑮のタハ一くりハ
 ⑮進二十とてハ内七掛⑯のタハ一くりハ
 ⑯進二十とてハ内七掛⑰のタハ一くりハ
 ⑰進二十とてハ内七掛⑱のタハ一くりハ
 ⑱進二十とてハ内七掛⑳のタハ一くりハ
 ㉑進二十とてハ内七掛㉒のタハ一くりハ
 ㉒進二十とてハ内七掛㉓のタハ一くりハ
 ㉓進二十とてハ内七掛㉔のタハ一くりハ
 ㉔進二十とてハ内七掛㉕のタハ一くりハ
 ㉕進二十とてハ内七掛㉖のタハ一くりハ
 ㉖進二十とてハ内七掛㉗のタハ一くりハ
 ㉗進二十とてハ内七掛㉘のタハ一くりハ
 ㉘進二十とてハ内七掛㉙のタハ一くりハ
 ㉙進二十とてハ内七掛㉚のタハ一くりハ
 ㉚進二十とてハ内七掛㉛のタハ一くりハ
 ㉛進二十とてハ内七掛㉜のタハ一くりハ
 ㉜進二十とてハ内七掛㉝のタハ一くりハ
 ㉝進二十とてハ内七掛㉞のタハ一くりハ
 ㉞進二十とてハ内七掛㉟のタハ一くりハ
 ㊱進二十とてハ内七掛㊲のタハ一くりハ
 ㊲進二十とてハ内七掛㊳のタハ一くりハ
 ㊳進二十とてハ内七掛㊴のタハ一くりハ
 ㊴進二十とてハ内七掛㊵のタハ一くりハ
 ㊵進二十とてハ内七掛㊶のタハ一くりハ
 ㊶進二十とてハ内七掛㊷のタハ一くりハ
 ㊷進二十とてハ内七掛㊸のタハ一くりハ
 ㊸進二十とてハ内七掛㊹のタハ一くりハ
 ㊹進二十とてハ内七掛㊺のタハ一くりハ

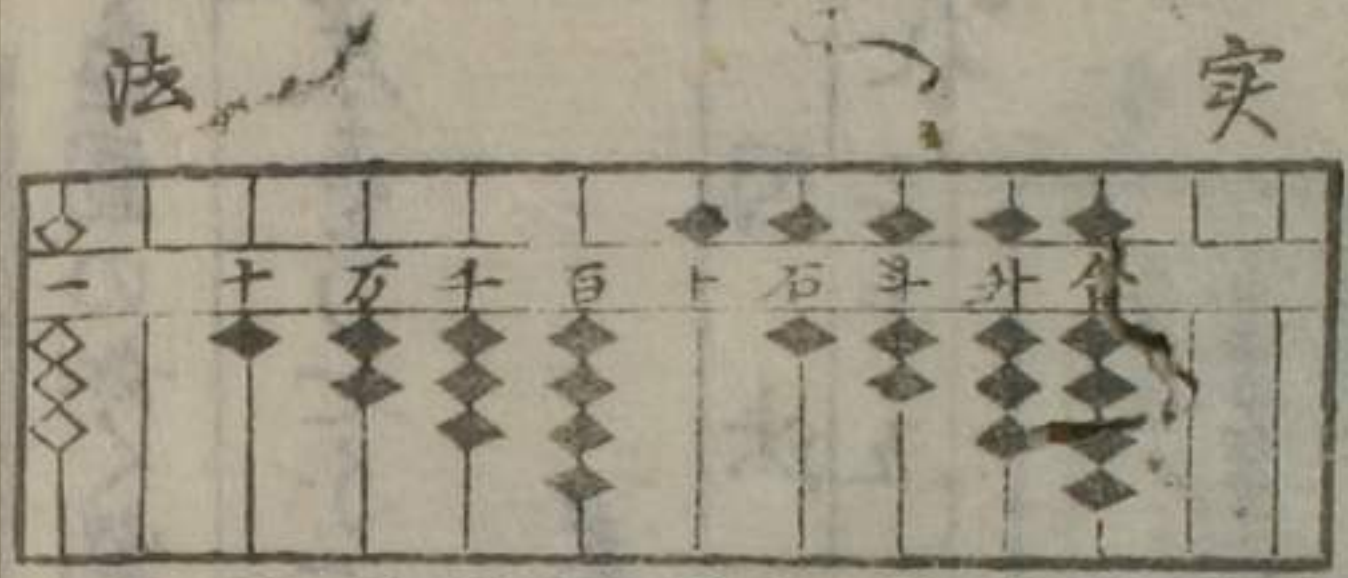
○米拾貳万三千七百八拾六石七斗八升九合をハッ不割何程を問

答 米万二千七百八拾六石七斗八升九合をハッ不割何程を問

八	八	八	八	八
五	六	七	八	九
六	七	八	九	十
七	八	九	十	十一
八	九	十	十一	十二
九	十	十一	十二	十三
十	十一	十二	十三	十四
十一	十二	十三	十四	十五
十二	十三	十四	十五	十六
十三	十四	十五	十六	十七
十四	十五	十六	十七	十八
十五	十六	十七	十八	十九
十六	十七	十八	十九	二十

註曰ハ進一十とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 八下加ニハ実の一をハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 其すみて次のたとハ二殘也ハ一ハ下加ニハ二下加なりハ七ハ八六七皆同ハ理あり

圖の算割段の八



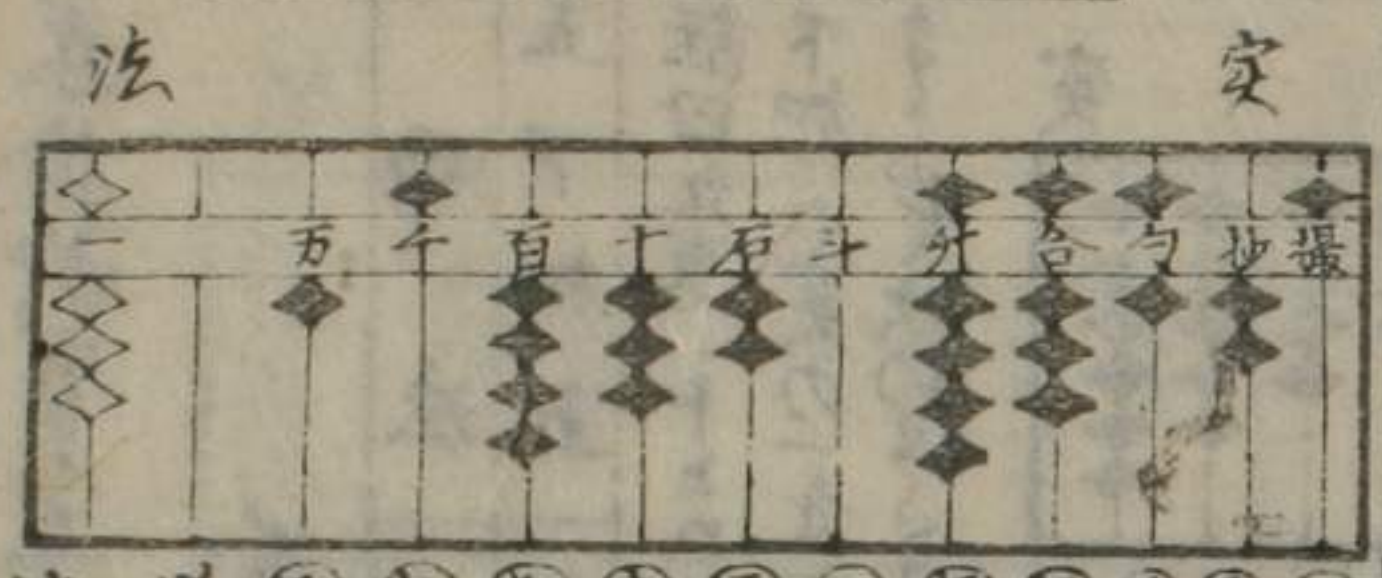
①ハ進一十とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ②ハ二下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ③ハ三下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ④ハ四下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ⑤ハ五下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ⑥ハ六下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ⑦ハ七下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ⑧ハ八下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ⑨ハ九下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ⑩ハ十下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ⑪ハ十一下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ⑫ハ十二下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ⑬ハ十三下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり

○米拾貳万三千七百八拾六石七斗八升九合をハッ不割何程を問

答 米万二千七百八拾六石七斗八升九合をハッ不割何程を問

八	八	八	八	八
五	六	七	八	九
六	七	八	九	十
七	八	九	十	十一
八	九	十	十一	十二
九	十	十一	十二	十三
十	十一	十二	十三	十四
十一	十二	十三	十四	十五
十二	十三	十四	十五	十六
十三	十四	十五	十六	十七
十四	十五	十六	十七	十八
十五	十六	十七	十八	十九
十六	十七	十八	十九	二十

圖の算を段の八



①ハ進一十とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ②ハ二下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ③ハ三下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ④ハ四下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ⑤ハ五下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ⑥ハ六下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ⑦ハ七下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ⑧ハ八下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ⑨ハ九下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ⑩ハ十下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ⑪ハ十一下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ⑫ハ十二下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり
 ⑬ハ十三下加とい物數ハッをハッ不割ハ一なり故ハを拂十の々とハ進一十とあまをり

見一

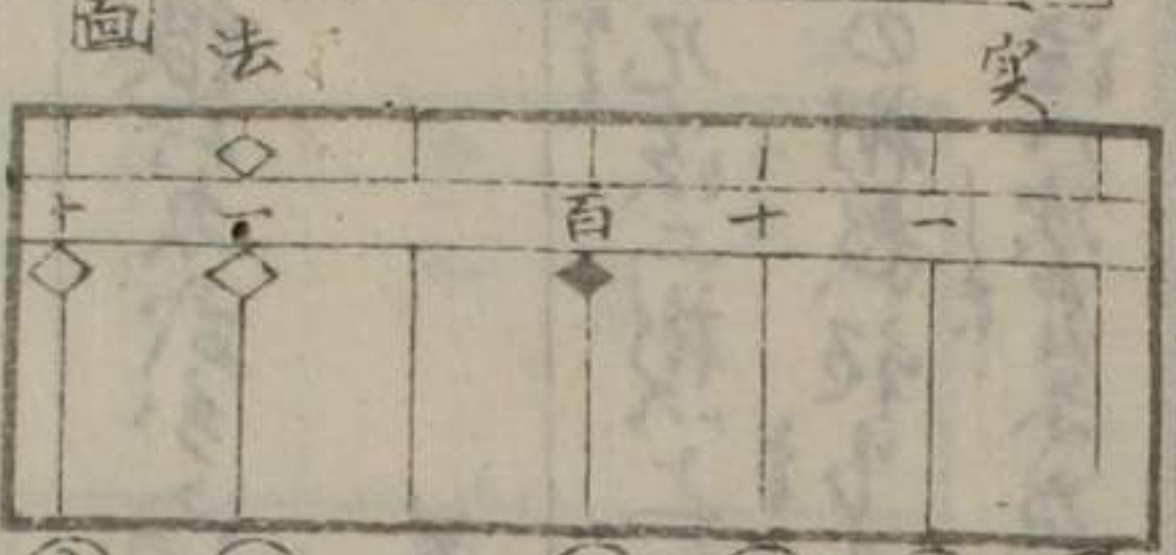
○銀百枚を十六に割何枚を問

答 六枚五分

見一掃除法 見一無頭作九一掃一倍一一進一十二進二十
三進三十四進四十五進五十六進六十七進七十八進八十九進九十

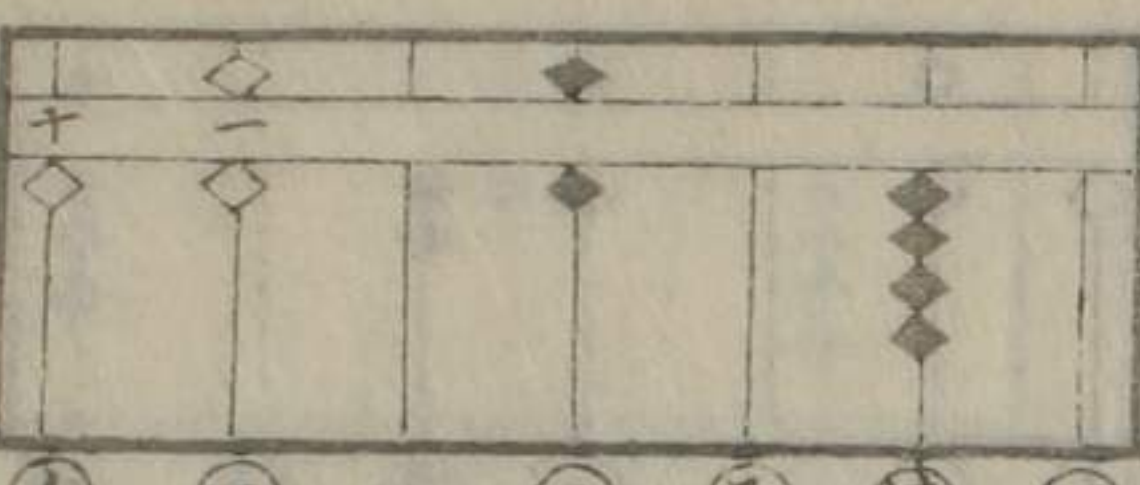
註曰見一無頭作九一と八実の首の一を法の首の一をひて一進が二十と割時ハ
商一を引ぬ数を商と云ひ高一と法の次の数と見合九九不啻実あて引数はら
ざる時ハ一進が二十と割らば時見一無頭作九一と呼出まありは引よく
をゆゑられたるバ実の一を一と右に並ぶれば顆数十あり是を九進九十と
割ハ原一密たる柄九とある次の柄一残る由ハ九一と作るなり掃一倍一六
商と法と見合せ引数はらざるハ商の内一を引くを原の柄一掃一倍といふ
義あり見二以上准して知べし

見一割算の圖



①と⑤と見合見一無頭作九一といひて 銀百枚を實へ並十六を法へ
⑤の一を九不作る⑤の柄一が掃一 法の首の一を八実の首の
倍一といひて⑤の二掃⑤の三二加ふ又 一を二進二十と割ハ實に引ぬ
掃一倍二上の又掃一倍二上の⑤と見合 一を二進二十と割ハ實に引ぬ故に
六六二十六引四残といひて先⑤の三を 見一無頭作九一と割初商九
を引ぬ掃六引といひて又一を掃四残る を引ぬの柄一とする初商九
といひて⑤の柄一四加ふ二圖の如し 法の六と見合六九又十四ハ
実あて引ぬ故に掃一倍一と 実あて引ぬ故に掃一倍一と
二度引ぬときハ商六を引 二度引ぬときハ商六を引
次の柄四とする商六と法六 次の柄四とする商六と法六
と見合六六と十六引て實ハ と見合六六と十六引て實ハ
四残る是を法の首の一を引 四残る是を法の首の一を引
四進四十と割ハ實に引ぬ故に 四進四十と割ハ實に引ぬ故に

二圖



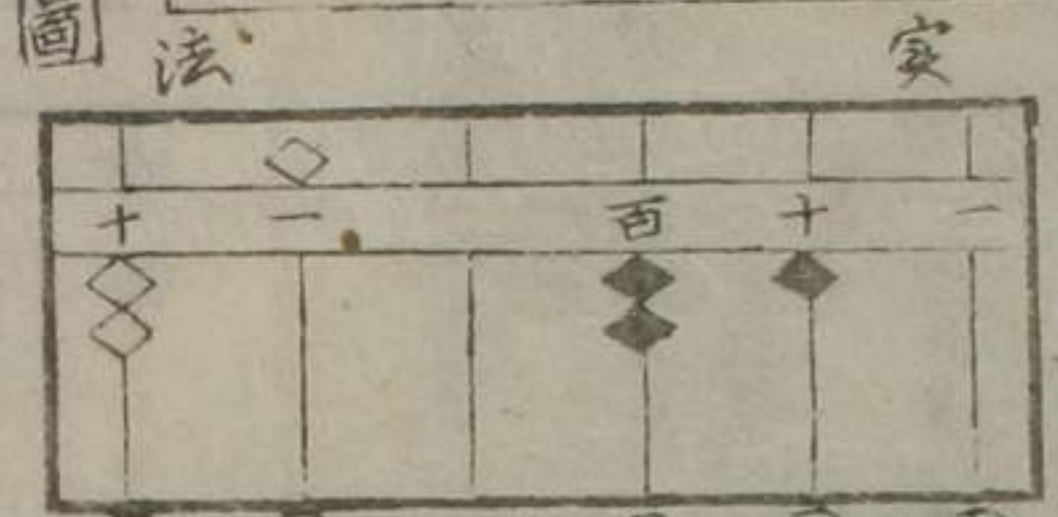
①と⑤と見合見一無頭作九一といひて 銀百枚を實へ並十六を法へ
⑤の一を九不作る⑤の柄一が掃一 法の首の一を八実の首の
倍一といひて⑤の二掃⑤の三二加ふ又 一を二進二十と割ハ實に引ぬ
掃一倍二上の又掃一倍二上の⑤と見合 一を二進二十と割ハ實に引ぬ故に
六六二十六引四残といひて先⑤の三を 見一無頭作九一と割初商九
を引ぬ掃六引といひて又一を掃四残る を引ぬの柄一とする初商九
といひて⑤の柄一四加ふ二圖の如し 法の六と見合六九又十四ハ
実あて引ぬ故に掃一倍一と 実あて引ぬ故に掃一倍一と
二度引ぬときハ商六を引 二度引ぬときハ商六を引
次の柄四とする商六と法六 次の柄四とする商六と法六
と見合六六と十六引て實ハ と見合六六と十六引て實ハ
四残る是を法の首の一を引 四残る是を法の首の一を引
四進四十と割ハ實に引ぬ故に 四進四十と割ハ實に引ぬ故に

〇 根式百拾五を式拾五不割何程を問

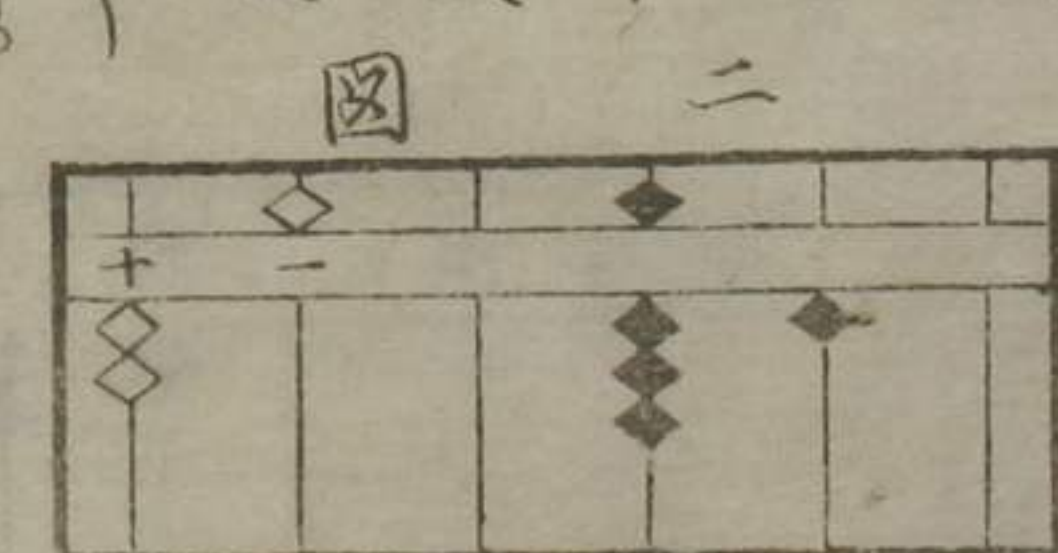
答 八五四三

見 二 帰 除 法 見 二 無 頭 作 九 二 帰 一 倍 二
二 添 作 五 二 進 一 十 四 進 二 十 六 進 三 十 八 進 四 十

見 二 割 算 の 圖



法 ①と②と見合見二無頭
作九二の少く③の二を九小
作④の移二加一帰一倍
二のりて⑤の内一掛⑥の移
二加⑦と⑧と見合八は
十引と⑨の内四掛二圖の如し



①と②と見合二添作
五のりて③の一を五小作
二帰一倍のりて④の二
内一掛⑤の二加⑥と⑦と
見合四五二十引と⑧の
移の二を引掛あり

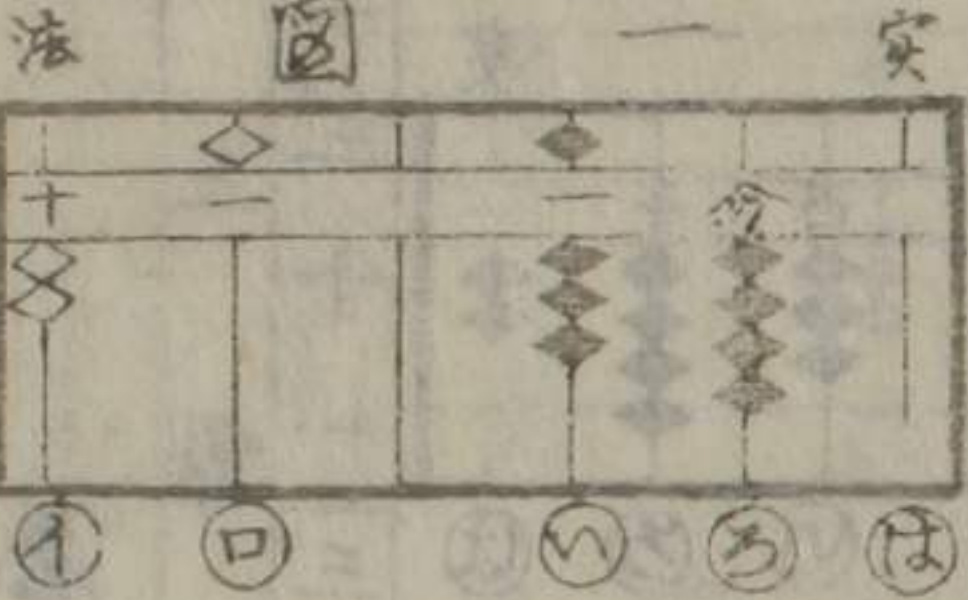
根式百拾五を式拾五を法へ法首の二を空の
一を引高と法の二と見合一のりて引ぬぬ二進二十と割初商
割の無誤作九と初八は初商九を引高九と法の二と見合九四十のりて引ぬぬ

帰一倍二と返す時八と法の見合八四十を空の引又法の首の二
を空の二を二添作を割法の五と見合八二十のりて引ぬぬ帰一倍二と返す
次の高四と法の二と見合四二十と引掛八五に少と知す

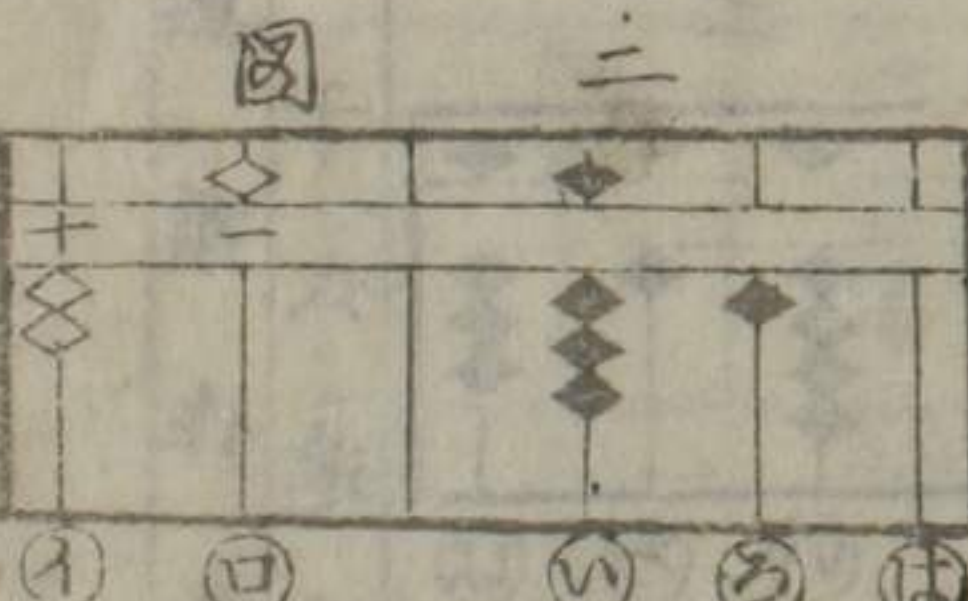
〇 根八五四三を式拾五合て何程を問

答 式百拾五

見 二 算 の 圖



③と④と見合四五二十と
のりて⑤の移二加⑥と⑦と
と見合二四八五二のりて
のりて⑧の四を掛⑨の二
を掛⑩の移二加二圖の如し



④と⑤と見合八は十のりて
⑥の移四加⑦と⑧と
見合二八上六下二のりて
十のりて⑨の八を二掛
⑩の内四掛⑪の移二加

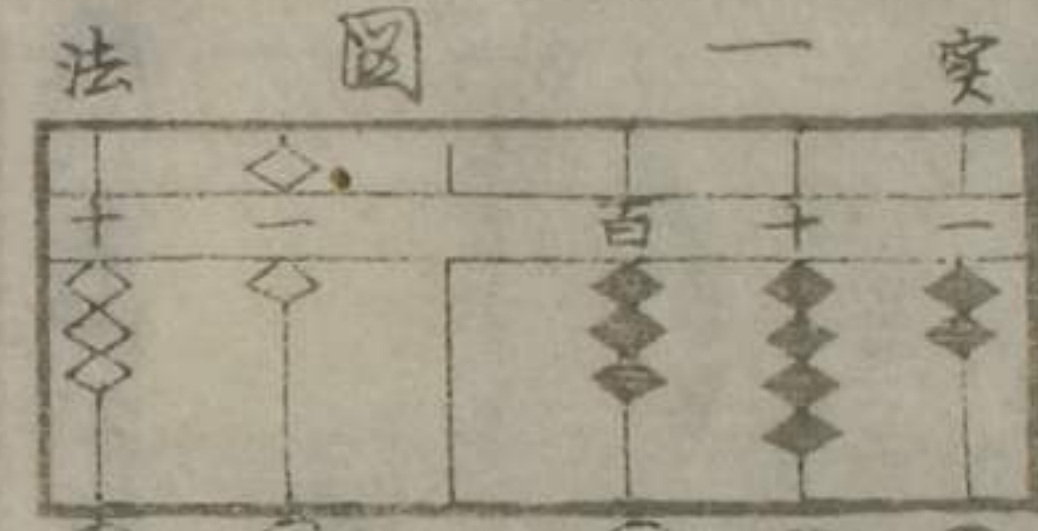
根八五四三を式拾五を法へ法首の二を空の
と法の二と見合一のりて引ぬぬ二進二十と割初商
割の無誤作九と初八は初商九を引高九と法の二と見合九四十のりて引ぬぬ

〇後二百四拾貳を二十六小割何程を問

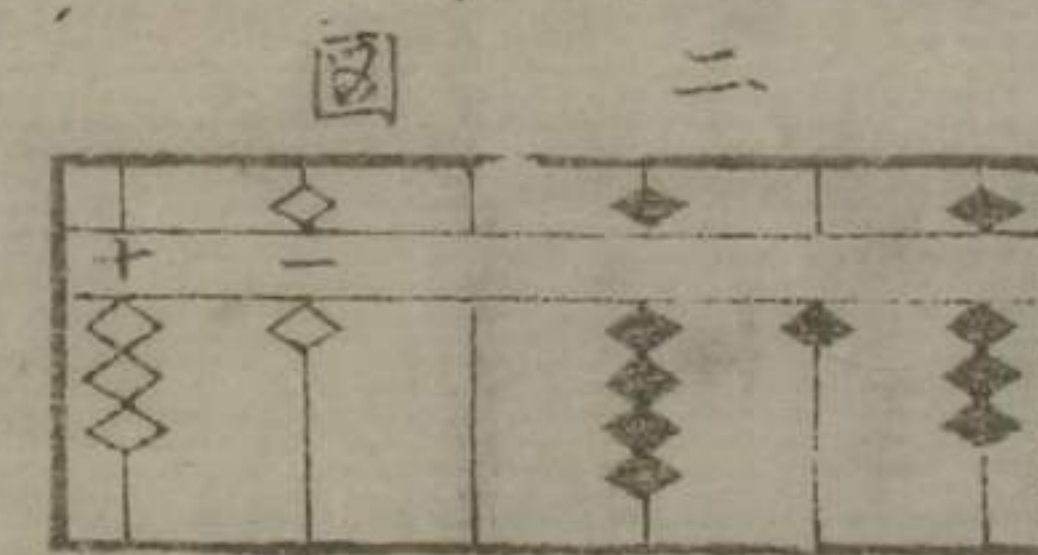
答 九ぬみ分

見三 掃 除 法 見三 無 頭 作九 三 掃 一 倍 三
三一 三十一 三二 六十二 三三 進一 十六 進二 十九 進三十

見三割算の圖



①と②と見合見は無頭
作九よりして③の二を九ふ
作④の樞三加ふ⑤と⑥と
見合六九十四引よりして
先⑦の樞より引拂⑧の樞
老四拂二圖の如し



①と②と見合六一と十
一よりして③の二をよふ作
④の樞一加ふ六進二十と
⑤の内六拂⑥の樞三加ふ
⑦と⑧と見合六六と十を
⑨の樞より引拂ふ

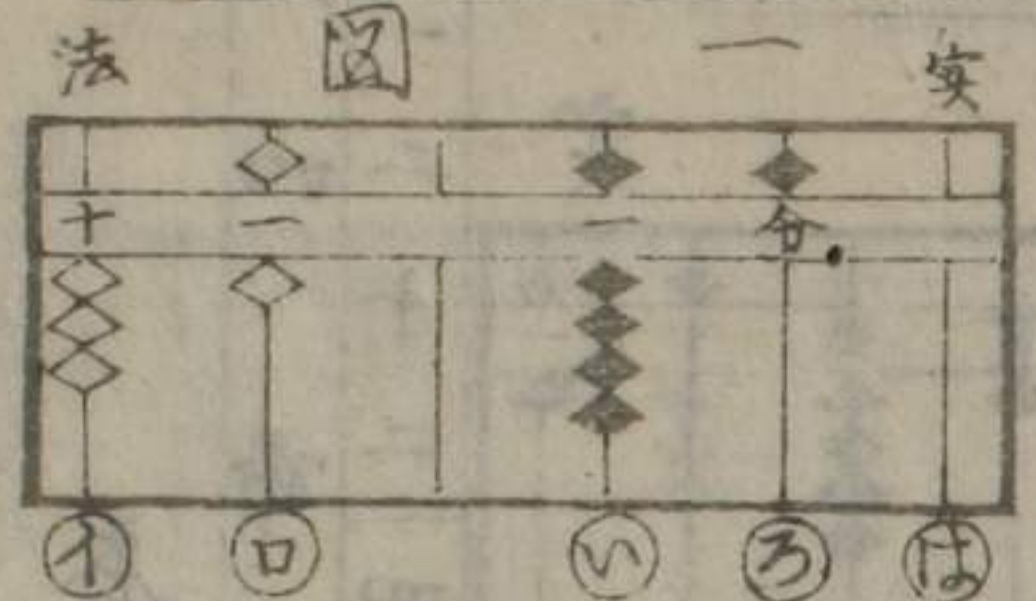
後二百四拾貳を二十六を法へ並法の首の二を心實の首の二を見
無頭作九と割初商九を法は高九と法の六と見合六九ぬみ分を實より引又法の
二と實の一と見合六一と十と割六進二十と割
右の樞小顆扱あるは
六進十と進之後者あり 次の商ぬみ分を法

は商と法の六と見合六一と十引と圖の如く割九ぬみ分と知あり

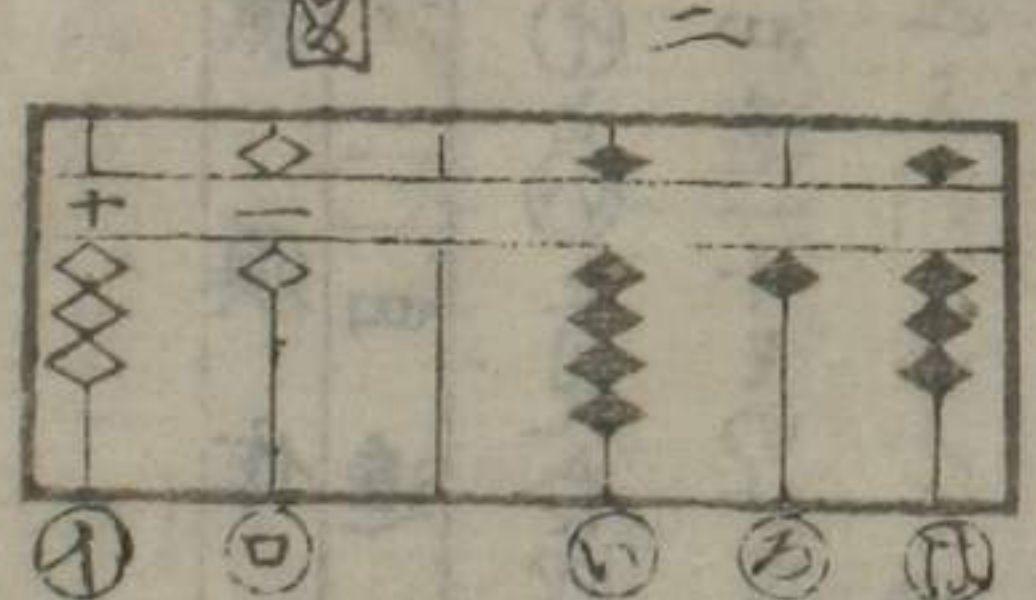
〇後九ぬみ分を二十六合と何程を問

答 二百四拾貳

見三算の圖



①と②と見合六一と十と
よりして③の樞一加ふ④と⑤と
と見合六六と十よりして先
⑥の二をよふよりして⑦の
二をよふ加ふ二圖の如し



①と②と見合六九ぬみ分
二の十よりして③の樞一加ふ
④の内六拂⑤の樞二加ふ
⑥と⑦と見合六九二十七と
二の十よりして⑧の九を二ふ
⑨の樞一拂⑩の樞一加ふ

後九ぬみ分を實へ並二十六を法へ並て實のぬと法の六と見合六六と十と
を又實のぬと法の二と見合六一と十よりして又實の九と法の六と見合六九
ぬみ分よりして又實の九と法の二と見合六九二十七とをよふと二百四拾貳と

世算言

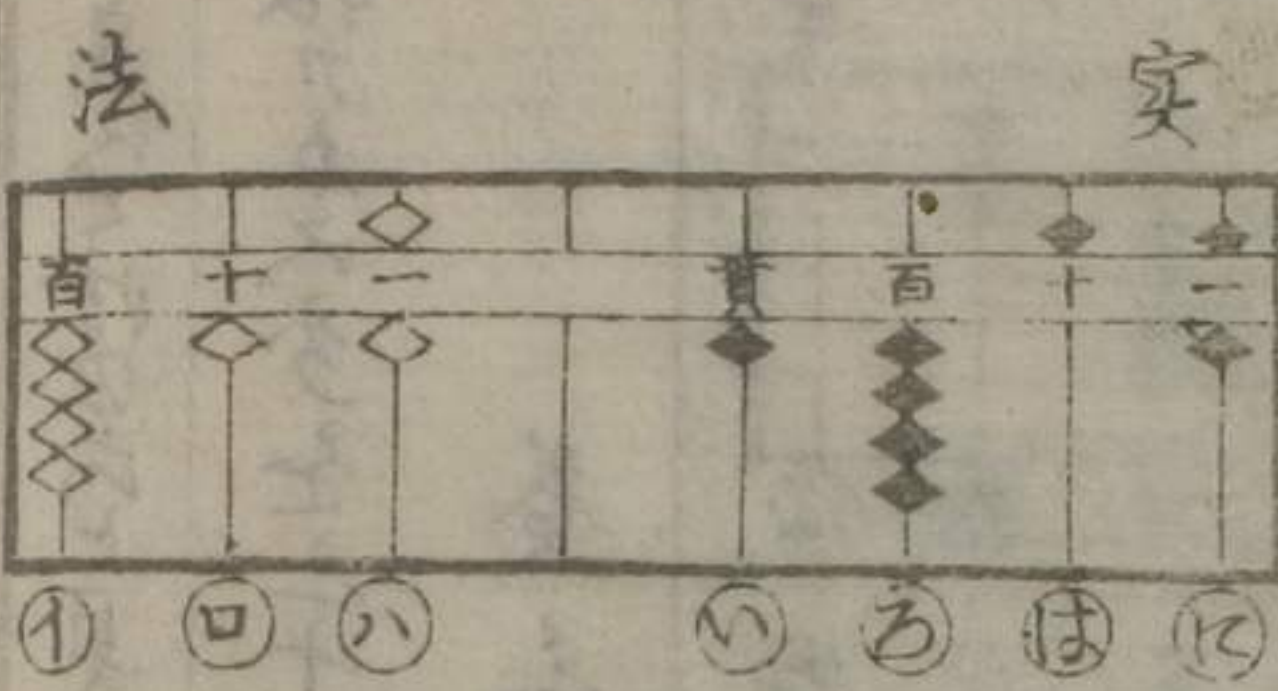
知ずるのく柳の割をとりども其理等わたり上圖をよみて
准じて知る

○銀を貫四百に拾六を四百十六割何程を問

答 九拾六ぬみち

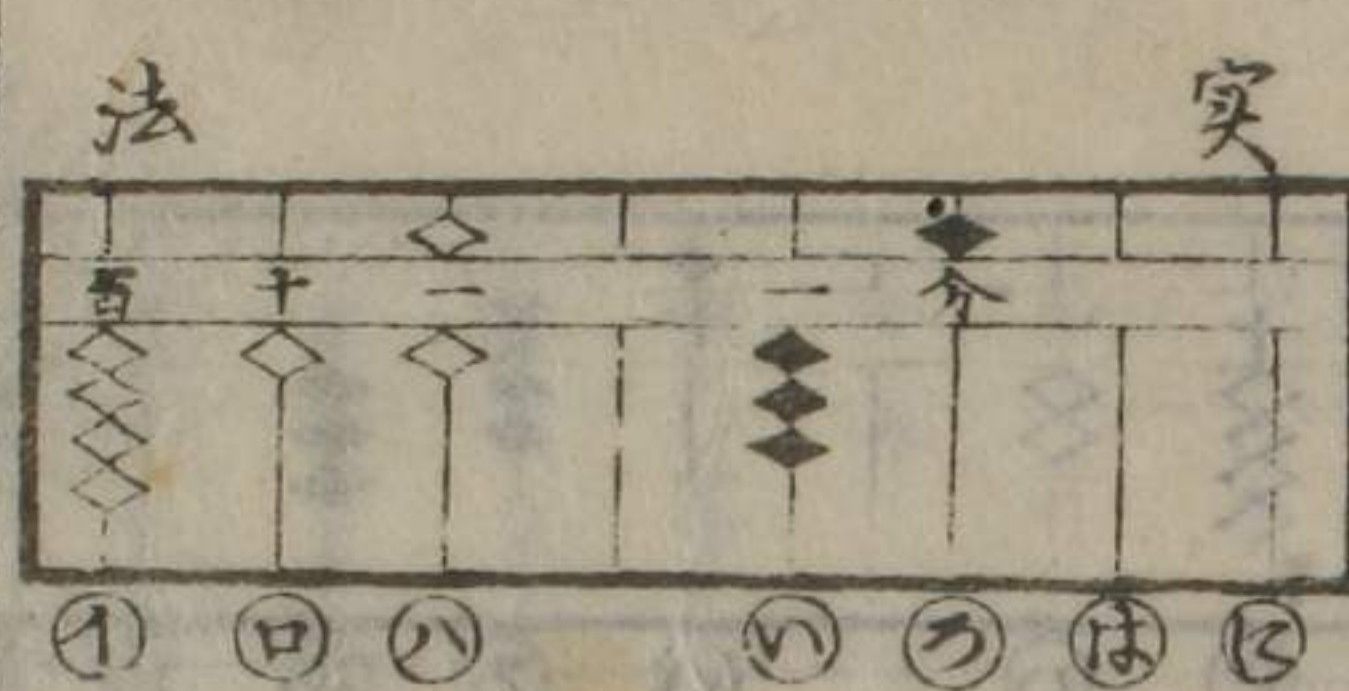
見四	掃除	法	見四	無頭	作九	四掃	一倍	四
四	一	二	二	四	三	七	二	一
二	二	四	二	四	進	一	十	八
進	一	十	八	進	二	十		

見四割算の圖



①の如く實と法へ②と見合に二十二とゆつて先③の二を二俵④の柳へ二加ふ四進二十とゆつて⑤の内四俵⑥の二を二りゆ⑦の二と見合一とと引ゆつて⑧の柳へ二俵⑨と見合二六十八割二残とゆつて⑩の二とゆつて一俵又二俵⑪の柳へ二加ふ⑫と見合四二添作とゆつて⑬の二を二俵⑭の二と見合一とと引ゆつて⑮の二とゆつて⑯の内二俵⑰の二と見合二とと引ゆつて⑱の二とゆつて⑲の内二俵⑳の二と見合二とと引ゆつて㉑の二とゆつて㉒の内二俵㉓の二と見合二とと引ゆつて㉔の二とゆつて㉕の内二俵㉖の二と見合二とと引ゆつて㉗の二とゆつて㉘の内二俵㉙の二と見合二とと引ゆつて㉚の二とゆつて㉛の内二俵㉜の二と見合二とと引ゆつて㉝の二とゆつて㉞の内二俵㉟の二と見合二とと引ゆつて㊱の二とゆつて㊲の内二俵㊳の二と見合二とと引ゆつて㊴の二とゆつて㊵の内二俵㊶の二と見合二とと引ゆつて㊷の二とゆつて㊸の内二俵㊹の二と見合二とと引ゆつて㊺の二とゆつて㊻の内二俵㊼の二と見合二とと引ゆつて㊽の二とゆつて㊾の内二俵㊿の二と見合二とと引ゆつて

見四算の圖



①の如く實と法へ②と見合に六十三とゆつて③の柳へ二加ふ④と見合一とと引ゆつて又⑤の二とゆつて⑥の二と見合二六十八ぬみちの十とゆつて先⑦の二とゆつて⑧の内二俵⑨の柳へ二加ふ⑩と見合一とと引ゆつて⑪の二とゆつて⑫の内二俵⑬の二と見合一とと引ゆつて⑭の二とゆつて⑮の内二俵⑯の二と見合一とと引ゆつて⑰の二とゆつて⑱の内二俵⑲の二と見合一とと引ゆつて⑳の二とゆつて㉑の内二俵㉒の二と見合一とと引ゆつて㉓の二とゆつて㉔の内二俵㉕の二と見合一とと引ゆつて㉖の二とゆつて㉗の内二俵㉘の二と見合一とと引ゆつて㉙の二とゆつて㉚の内二俵㉛の二と見合一とと引ゆつて㉜の二とゆつて㉝の内二俵㉞の二と見合一とと引ゆつて㉟の二とゆつて㊱の内二俵㊲の二と見合一とと引ゆつて㊳の二とゆつて㊴の内二俵㊵の二と見合一とと引ゆつて㊶の二とゆつて㊷の内二俵㊸の二と見合一とと引ゆつて㊹の二とゆつて㊺の内二俵㊻の二と見合一とと引ゆつて㊼の二とゆつて㊽の内二俵㊾の二と見合一とと引ゆつて㊿の二とゆつて

○銀を貫四百に拾六を四百十六割何程を問

答 九拾六ぬみち

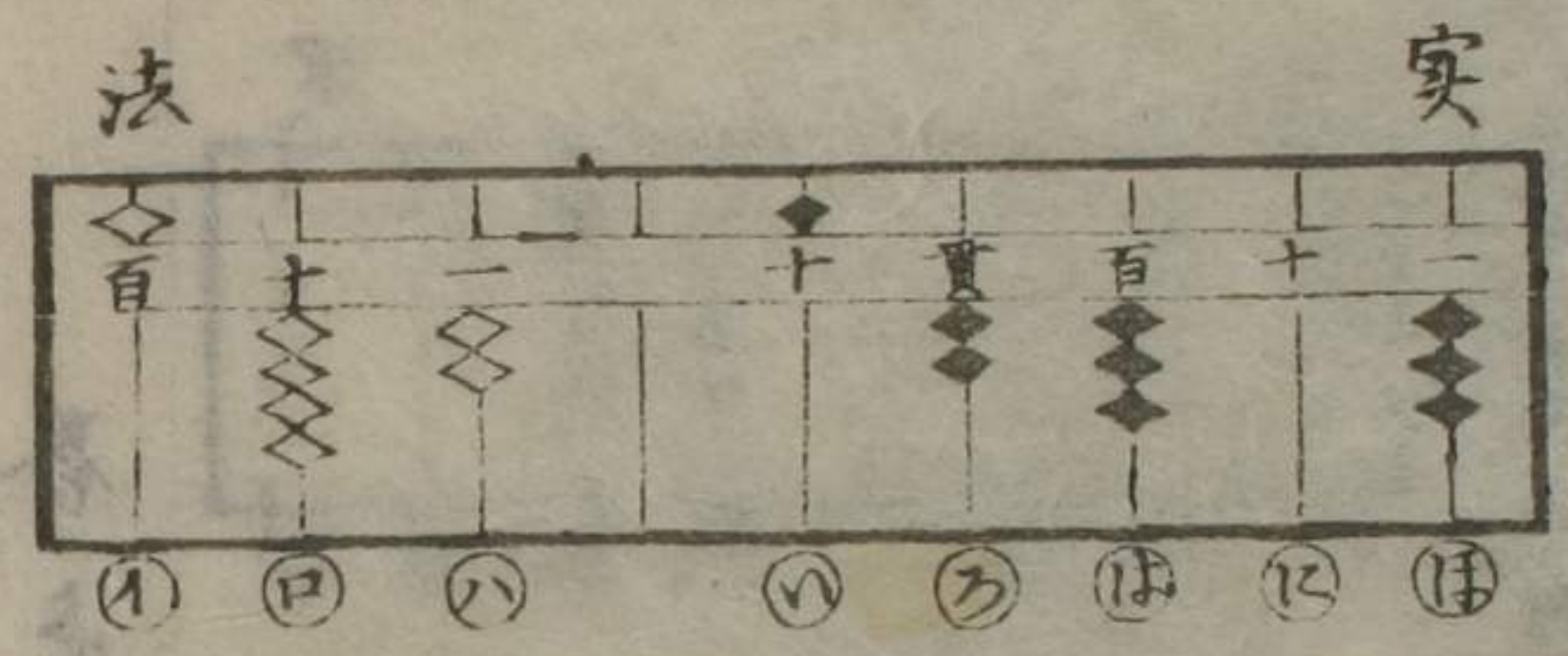
○銀を拾貳貫二百の二を二百に拾貳割何程を問

答 九拾六ぬみち

経世算法

見五 加一 五 加二 五 加三 五 加四 五 進一 十

見五割算の圖

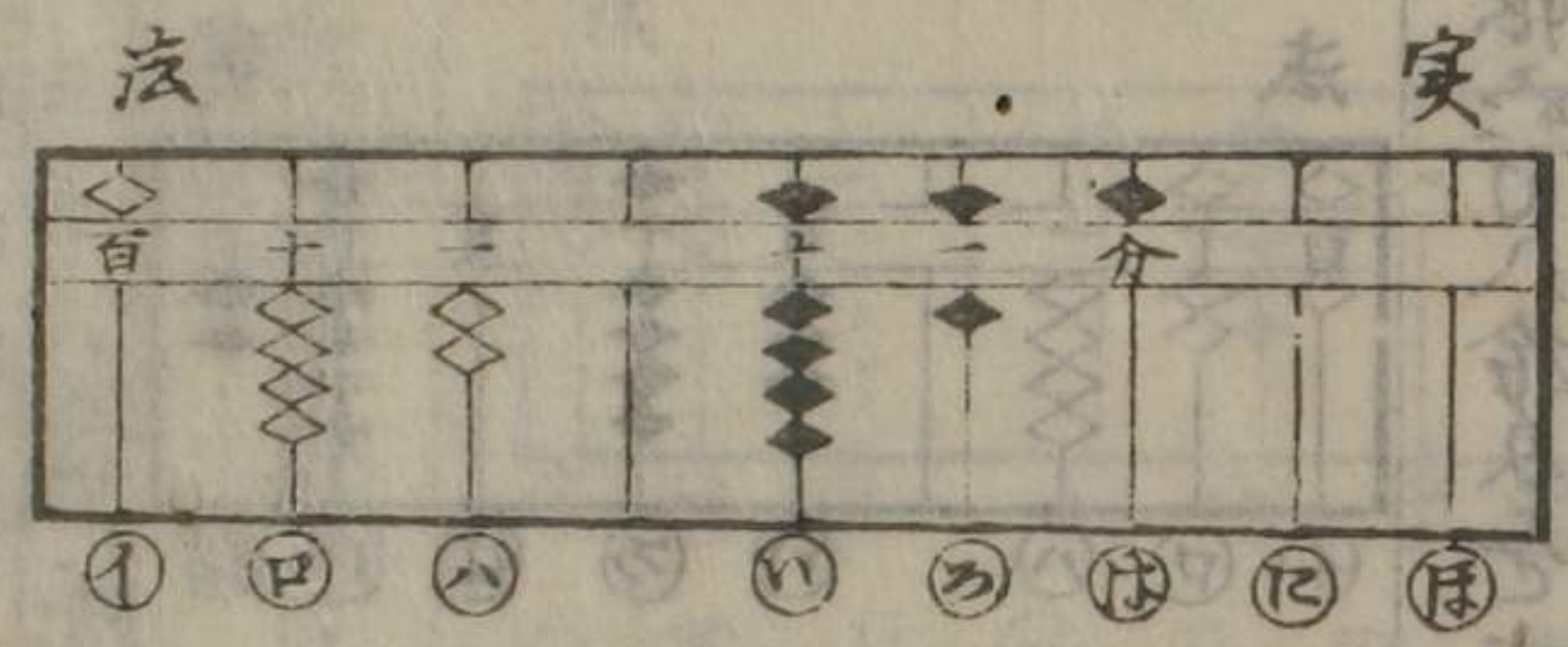


○ 根九拾六の数を六百に拾貳會て何程を問

圖の如く實と法へ並べると見合見九無頭作九五といふて①のみを九お作り②の棒へふくむか③といと見合四九三十六引四幾といふ④の内二棒へ亦一棒⑤のなへに加ふ⑥といと見合二九十八引二幾といふて⑥の内一棒へ亦一棒⑦て亦一棒⑧の棒へに加ふ⑨といと見合二六十二引といふて⑩の内二棒へ亦一棒⑪の棒へに加ふ⑫といふて⑬の二をばお作り進一といふて⑭の内九棒⑮の棒へに加ふ⑯といと見合二二引といふて⑰の二を引掛⑱といと見合二二引といふて⑲の二を引掛

答 六拾貳貫二百〇二匁

見五算の圖



○ 根六百九拾也。九百貳拾を六百七拾に割何程を問

圖の如く實と法へ並べると見合二五十といふて①の棒へ一加ふ②といと見合二五といふて③の棒へ二お作り④の棒へに加ふ⑤といと見合二六十二といふて⑥の棒へ一加ふ⑦の棒へに加ふ⑧といと見合二六といふて⑨の棒へ二お作り⑩の棒へに加ふ⑪といと見合二九十八といふて⑫の棒へ一加ふ⑬の棒へに加ふ⑭といと見合二九十八といふて⑮の棒へ一加ふ⑯の棒へに加ふ⑰といと見合二九十八といふて⑱の棒へ一加ふ⑲の棒へに加ふ⑳といと見合二九十八といふて㉑の棒へ一加ふ㉒の棒へに加ふ㉓といと見合二九十八といふて㉔の棒へ一加ふ㉕の棒へに加ふ㉖といと見合二九十八といふて㉗の棒へ一加ふ㉘の棒へに加ふ㉙といと見合二九十八といふて㉚の棒へ一加ふ㉛の棒へに加ふ㉜といと見合二九十八といふて㉝の棒へ一加ふ㉞の棒へに加ふ㉟といと見合二九十八といふて㊱の棒へ一加ふ㊲の棒へに加ふ

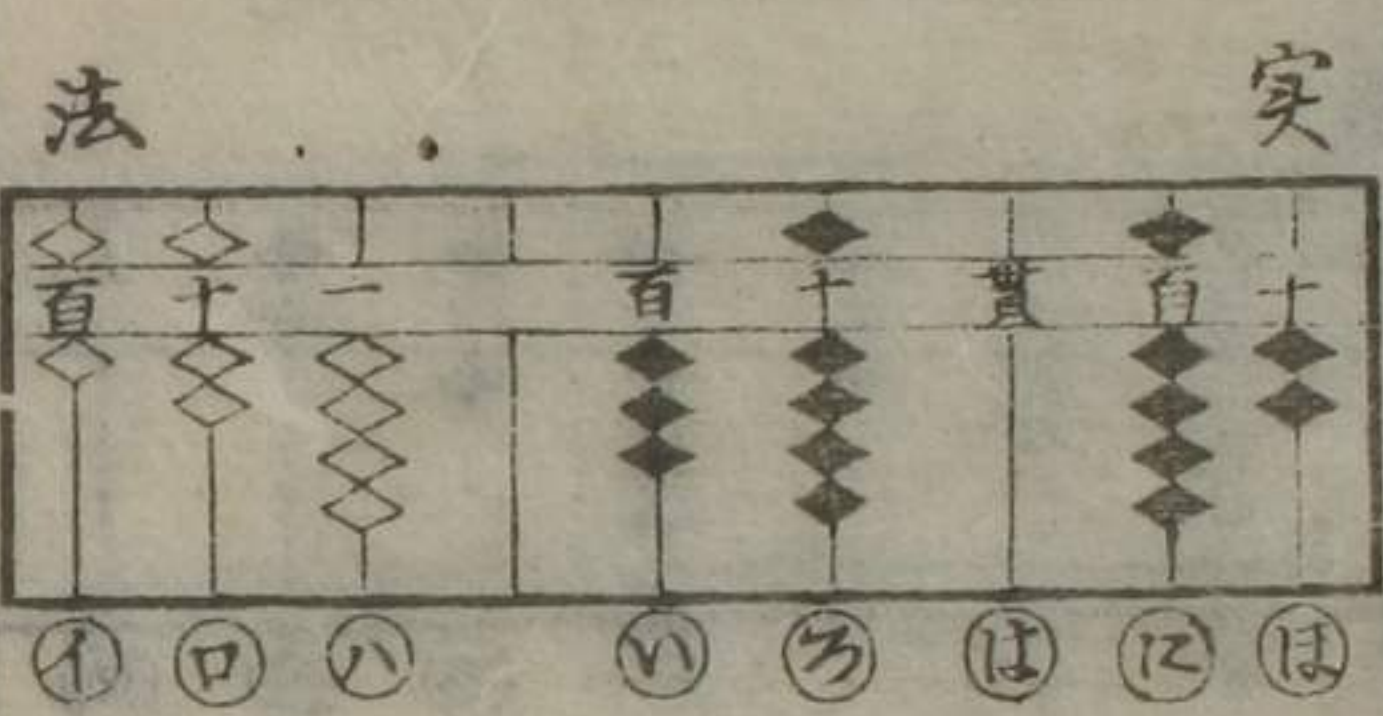
七十七

十七

卷之六 八拾及

見六掃除法 見六無頭作九 六掃一倍 六六一下加四
六二三十一 六三添作五 六四六十四 六五八十二 六進一十

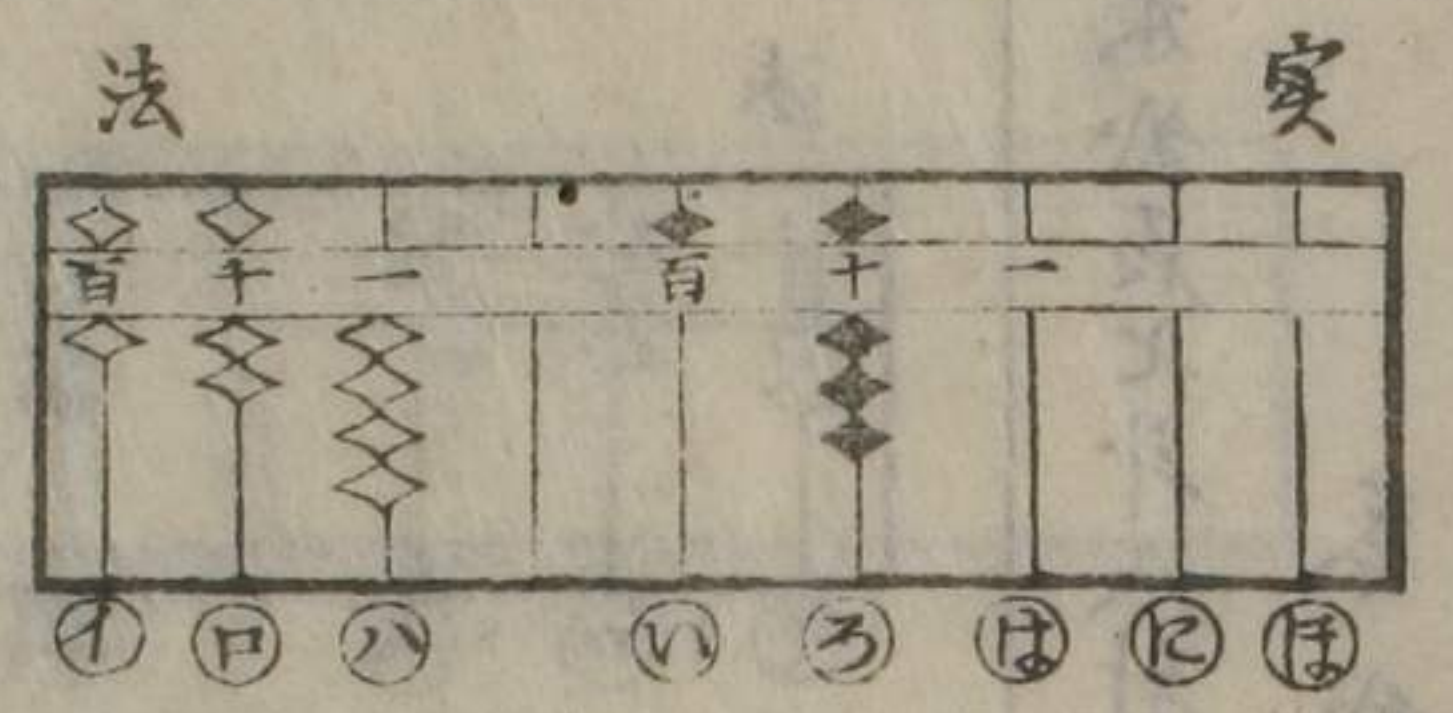
圖の算割六見



○銀六百八拾及を六百七拾に合て何枚を問
図の如く算と法へ並べ①と②と見合は八十二とゆいて③の二を
みよ作る④と⑤と見合は七とゆいて⑥の二を
三併て亦一併⑦の二加ふ⑧と⑨と見合は八十二とゆいて⑩の二を
の二加ふ⑪と⑫と見合は八十二とゆいて⑬の二を八加ふ
⑭の二加ふ⑮と⑯と見合は八十六とゆいて⑰の二を
を併⑱の二加ふ⑲と⑳と見合は八十二とゆいて
㉑の二を併㉒の二とこの二を引併ふあり

答 二百九拾貫の九百貳拾及

圖の算を六見



○米貳千貳拾六石七斗を七百六拾六石割何枚を問
図の如く算と法へ並べ①と②と見合は八十二とゆいて③の二を
みよ作る④と⑤と見合は七とゆいて⑥の二を
三併て亦一併⑦の二加ふ⑧と⑨と見合は八十二とゆいて⑩の二を
の二加ふ⑪と⑫と見合は八十二とゆいて⑬の二を八加ふ
⑭の二加ふ⑮と⑯と見合は八十六とゆいて⑰の二を
を併⑱の二加ふ⑲と⑳と見合は八十二とゆいて
㉑の二を併㉒の二とこの二を引併ふあり

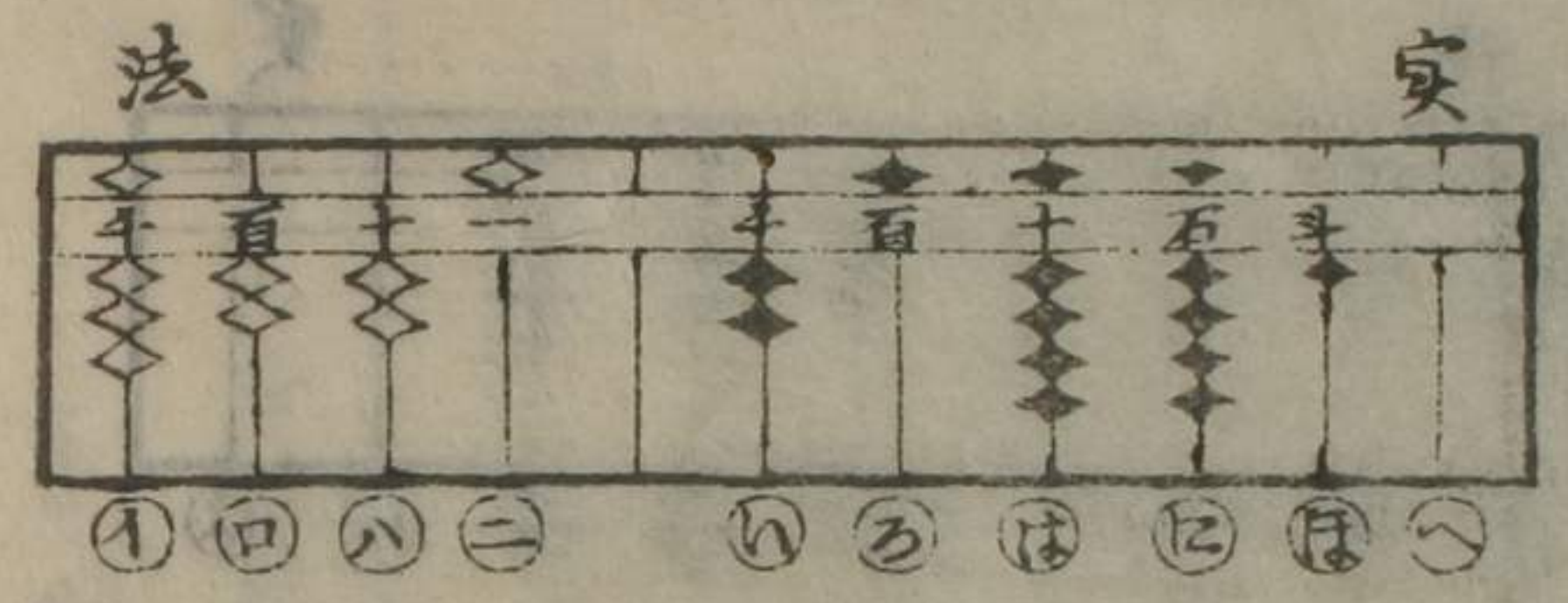
答 貳石七斗八升

見七掃除法	見七無頭作九七	掃一倍	七七	七一下加三	七二下加六
七三四十二	七四五十五	七五七十一	七六八十四	七進一十	

卷之三斗を升六合

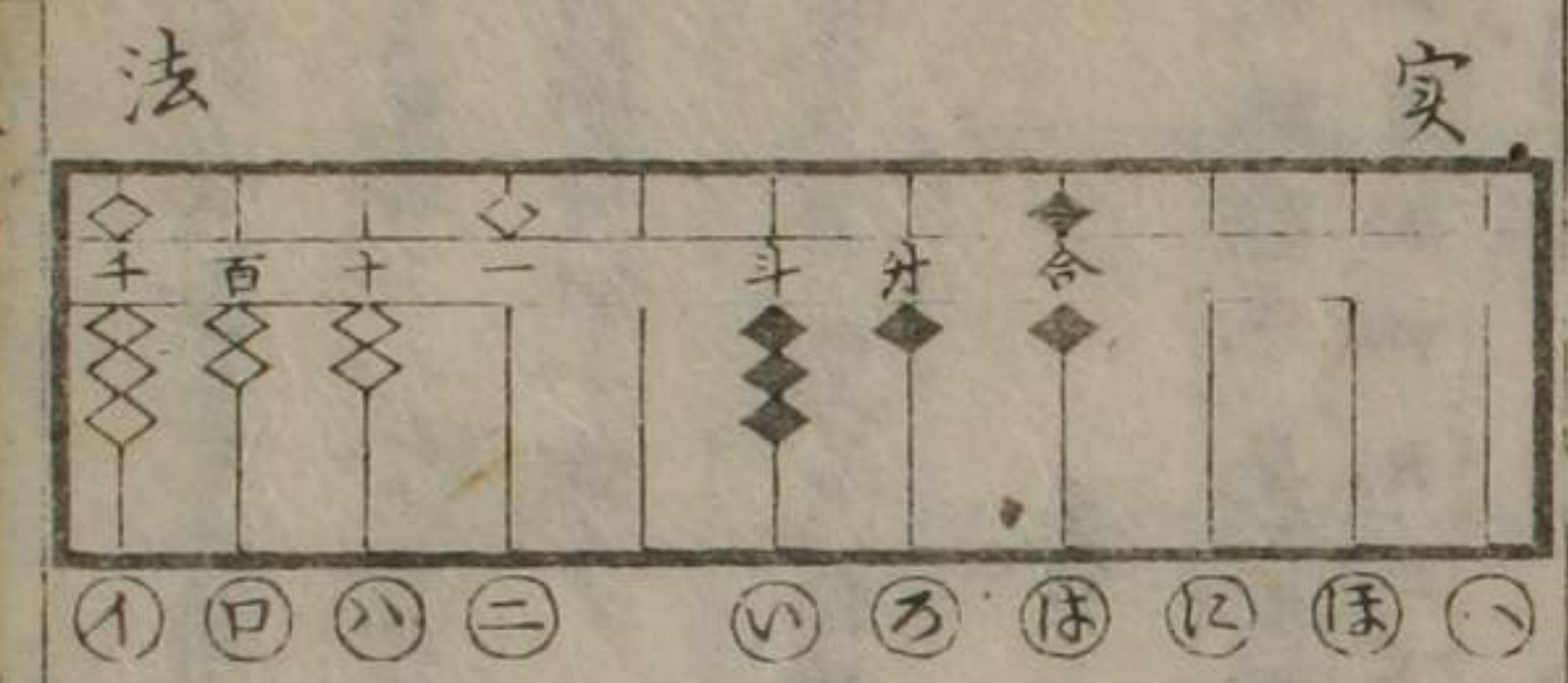
見八掃除法 見八無頭作九 八掃一倍 八八一下加二 八二下加四
八三下加六 八四添作五 八五六十二 八六七十四 八七十八十六 八八進一十

見八割算の圖



圖の如く実と法へ並①と②と見合八二下加と③の二
八且乎④の移り加八進一と⑤の内八排⑥の折一
加⑦と⑧と見合二二六引と⑨の折五と六排⑩と⑪と見
合二二六引と⑫の移り六排⑬と⑭と見合二二六引と
⑮と⑯の⑰の内一排と亦一排⑱の移り加⑲と⑳と見合八二下加
と⑳と⑳の二八其乎⑳の移り二加⑳と㉑と見合二二二引八
二と⑳の⑳の内一排⑳の移り八加㉒と㉓と見合二二二引と⑳
⑳の移り二排㉔と㉕と見合八二六引と⑳の移り一排㉖の
折り加㉗と㉘と見合八二添作㉙と⑳の移り八進一
と⑳と㉚の⑳の内八排㉛の移り八加㉜と㉝と見合二二二引と⑳

見八算の圖

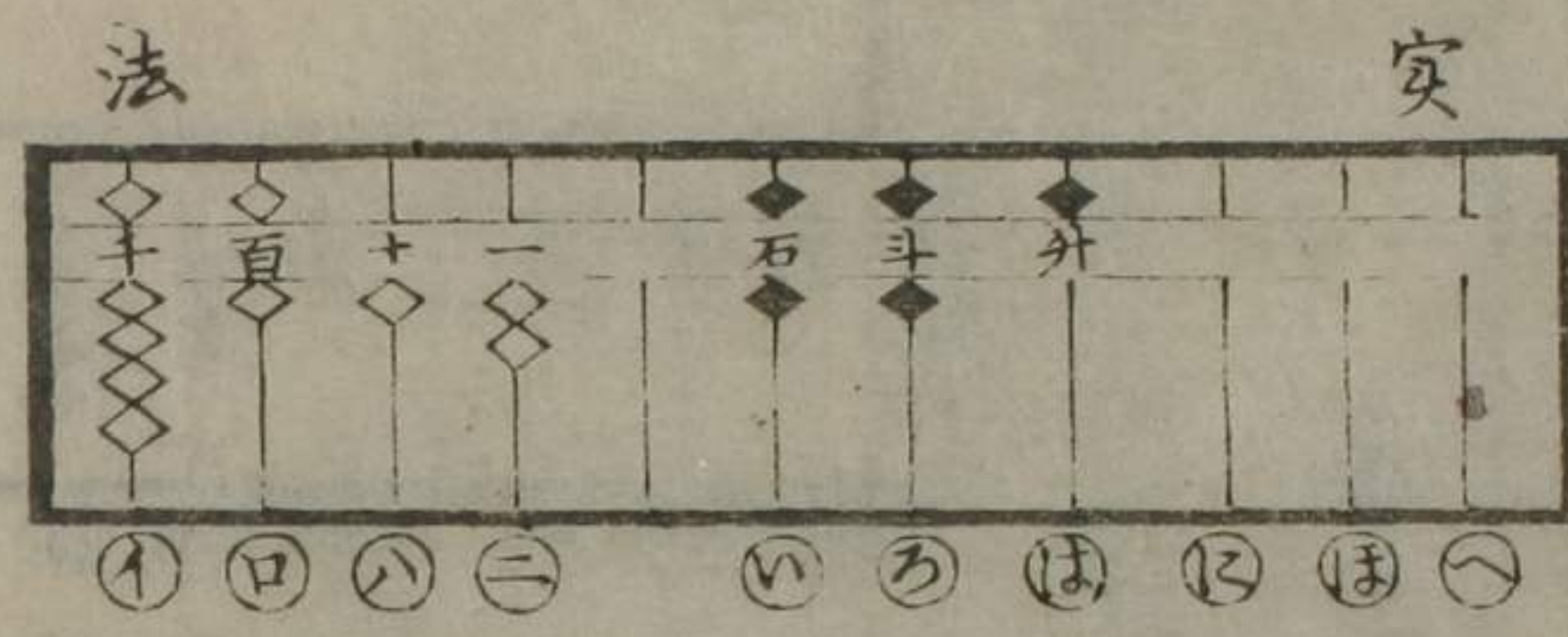


圖の如く実と法へ並①と②と見合六三と③の移り三加④
と⑤と見合二六十二と⑥の移り一加⑦の移り二加⑧と⑨と見合二
六十二と⑩の移り一加⑪の移り二加⑫と⑬と見合六八に十八と
⑭の移り六をに作⑮の移り八加⑯と⑰と見合一六ふと⑱の
十と⑲の移り五を排⑳の移り一加㉑と㉒と見合一二と⑳の移り
折二加㉓と㉔と見合一二二八と㉕の十と⑳の内八排㉖
の移り一加㉗と㉘と見合一八八と㉙の十と⑳の内二排
㉚の移り一加㉛と㉜と見合一二六ふと㉝の十と⑳の移り

て④の折五と一排⑤の折五と二排⑥と⑦と見合二六十二と⑧の移り一加⑨の移り二加⑩と⑪と見合二六十二と⑫の移り一加⑬の移り二加⑭と⑮と見合二六十二と⑯の移り一加⑰の移り二加⑱と⑲と見合二六十二と⑳の移り一加㉑の移り二加㉒と㉓と見合二六十二と㉔の移り一加㉕の移り二加㉖と㉗と見合二六十二と㉘の移り一加㉙の移り二加㉚と㉛と見合二六十二と㉜の移り一加㉝の移り二加㉞と㉟と見合二六十二と㊱の移り一加㊲の移り二加㊳と㊴と見合二六十二と㊵の移り一加㊶の移り二加㊷と㊸と見合二六十二と㊹の移り一加㊺の移り二加㊻と㊼と見合二六十二と㊽の移り一加㊾の移り二加㊿と㊿と見合二六十二と

○米三斗を升六合を八子或而或拾六合て何程を問
答 或子六百九拾九石を斗

見九算の圖



①の棒へ六加ふ②と③と見合ふ六十二と④の棒へ二
 加ふ⑤と⑥と見合ふ九に十と⑦の棒へ六加ふ⑧の棒へ二
 加ふ⑨と⑩と見合ふ二六十二と⑪の棒へ一加ふ⑫の棒へ二加ふ⑬と
 ⑭と見合ふ一六六と⑮の棒へ六加ふ⑯と⑰と見合ふ六六と十と
 ⑱の棒へ十と⑲の棒へ十加ふ⑳の棒へ十加ふ㉑の棒へ一加ふ㉒と
 ⑳と見合ふ六九六に十と㉓の棒へ六をふみ作う㉔の内
 六排㉕の棒へ一加ふ㉖と㉗と見合ふ二六十二と㉘の棒へ一加ふ㉙の
 棒へ二加ふ㉚と㉛と見合ふ一六六に十と㉜の棒へ十加ふ㉝の棒
 へ二加ふ㉞と㉟と見合ふ六六と十と㊱の棒へ十加ふ㊲の棒へ六と
 ㊳と㊴と見合ふ六九六に十と㊵の棒へ六をふみ作
 う㊶の棒へ六排㊷の棒へ二加ふあり

經世算法記追加終

經世算法記

下總

文融成毛正賢編

買賣之部

○米を升貳合の代辨百文ふして今を升の代辨を問

答 八拾文

○米百文を百文と申るを辨辨と申る九拾六文を百文とするを有辨と申る其

註曰百文を百文と申るを辨辨と申る九拾六文を百文とするを有辨と申る其
 差四文を辨ふよめて加減是是を俗小月と申る又拾文不付は分を加減是是を
 俗小月と申る皆定法九分六厘を用ひて其加減自在あり今辨面混まると
 此書月又小月と稱して初を俗通申るなり

買賣

○米を升貳合の代辨百文ふして今七升貳合の代辨を問
答 六百文

樹後の米貳合を並百文の米貳合を以割後の代辨を問

○米を升貳合の代辨八拾文ふして今壹斗六升の代辨を問
答 壹貫貳百四拾八文

樹後の米貳升を並壹升の代辨八拾文を以割後の代辨を問
目を加へ後の代辨を問

○米を升の代辨八拾文ふして今四百六拾六文の米を問
答 五升六合

樹後の米貳升を並目を引壹升の代辨八拾文を以割後の

米を問

○小豆兩の相場壹石。八升ふして今百文の小豆を問
答 壹升六合

樹同兩替辨六升七而を並小目を加へ者辨六升七而を以法と
兩の相場八升を並法を以割百文の小豆を問

○大豆壹升八合の代辨百文ふして兩の相場を問
答 壹石壹斗七升

樹同兩替辨若揚辨の時小目を加へる後を並百文の米八合を並
相場を問

○麦兩の相場壹石貳斗八升ふして今壹升の代辨を問

答 四拾八文

但支替銭六廿六文

御両替銭六廿六を並目を引兩の相場斗八升を以割斗八升を以割斗八升の代
銭を以

○大豆斗の代銭四拾八文斗の相場を問

答 斗五斗八升四合

但支替銭六廿六文

御両替銭六廿六を並目を引斗の代銭斗を以割斗の相
場を以

○米斗の代銭百文斗の相場を問

答 斗九升八合

但支替銭六廿六文

御両替銭六廿六を並目を引斗の代銭斗を以割斗の相
場を以

○米斗の事

金斗の代銭百文

金斗の代銭百文

金斗の代銭百文

金斗の代銭百文

金斗の代銭百文

金斗の代銭百文

金を割する時斗に於て米銭を用ふ

○麦斗の相場斗を以割斗の代を問

答 斗六升八合

但支替銭六廿六文

御両替銭六廿六を並目を引斗の相場斗を以割斗の代
銭を以

○米斗の相場斗を以割斗の代を問

卷五升

但支替辨六百七拾八文

御同兩替辨六百七十を並目を引法と引辨七百七を並目を引兩の相場判を並法を引割後の米を引

○小豆壹斗四升の代辨六百拾を引後六百拾の代辨六百拾を引後六百拾の代辨六百拾を引

答 二百四拾八文

御同代辨六百拾を並目を引後六百拾の小豆判を並米の小豆四升を引割目を加へ後の代辨を引

○胡麻ひま之升の代辨七百七拾を引後七百七拾の代辨七百七拾を引後七百七拾の代辨七百七拾を引

答 貳升貳合

御同米の辨七百七拾を並目を引法と引後七百七拾の辨七百七拾を並目を引法と引後七百七拾の辨七百七拾を並目を引

麻升を並法を引割後の胡麻を引

○米壹俵貳升八代合貳分を引後貳分の相場を引

答 八斗四升

御同壹俵の斗數貳升を並代合貳分を引割兩の相場を引

○米壹駄貳升八代合貳分辨二百文を引後二百文の相場を引

答 壹石。五升六合

但支替辨六百六拾八文

御同壹駄の斗數貳升八を並兩替辨六百六拾を並實と引代合貳分を

並兩替辨六百六拾を並實と引代合貳分を並實と引代合貳分を

○米壹駄貳升八代合貳分辨貳百文を引後貳百文の代辨貳百文を引

答 壹貫貳百四拾八文

但兩替辨六百六拾八文

御同代令分を並兩替辨六廿四をを辨武百を加へ後の米武斗をを
去駄の斗数八を以割小目を引後の代辨を以

○米壹駄但斗代令三分の内辨百文返り八令武分の
米を問
但五替辨六廿八百文

答 五斗七升壹合武白

御同代令分を並兩替辨六廿八をを内返百を引法と引後の令武を
並兩替辨六廿八をを去駄の斗数八斗をを法を以割後の米を以

○米兩の相場を石武斗一令武斗の代報を問

答 拾文

御同兩替報六拾を並後の米武斗をを兩相相場武斗を以割代報を以

○米兩の相場八斗四升一令三拾一の米を問

答 四斗武升

御同報三拾を並兩の相場八斗をを兩替報六拾を以割斗数を以

○米五斗武升の代報武拾六文一令九斗の代報を問

答 四拾五文

御同代報六拾を並後の米九斗をを米の米武斗を以割後の代報
を以

○米壹石武斗の代報七拾武文一令七文五分の米を問

答 壹斗武升五合

御同米壹石を並後の報七文をを米の報七拾を以割後の米を以

○米四斗貳升入六百四拾貳俵の替り又四斗俵を渡中俵数
を問 答 六百七拾四俵ト揚米四升

御日俵数 六百俵 を並前の俵入 貳斗 を引割 高八斗
後の俵数を問

○米百俵 但二斗入 代金貳拾八両半にて今四斗入四百俵の代金を問
答 百貳拾八両

御日米の俵数 百俵 を並俵入 三斗 を引法と後俵数 貳百俵 を
並俵入 貳斗 を引代金 貳拾八両 を引法を引割後の代金を問

○金三拾六両を以米麦等分_二買ふ米兩の相場壹石貳斗
ハ壹石五斗各令言及等分の石数 同

米代金貳拾兩

答 麦代金拾六兩

等分石数貳拾四石

御日米兩の相場 壹石 を並麦兩の相場 六斗 を加へ法と後金 三拾六
並麦兩の相場 六斗 を引法を以割米代金を問 令 三拾六 の内米代金

を引麦代金を問 是ハ麦兩の相場 六斗 を引等分の石数を問

○槇山みぎ兩の相場六百八拾東今東の代金を問

答 九文六分

但取替沙六廿八百文

御日兩替沙 六廿八 を並目を引兩の相場 六百八 を引割東の代
金を問

○槓山ありし兩の相場七百八拾東 野賣沙を東に付貳文ありて
河原の相場を問
但野賣沙六廿六文

答 六百貳拾四東

○槓山ありし兩の相場七百八拾東 野賣沙を東に付貳文ありて
河原の相場を問
沙文を加へしし實を割河原の相場を問

○炭兩の相場三拾貳俵より今壹俵の代沙を問

答 貳百〇六文

但兩野賣六廿六文

○槓山ありし兩の相場七百八拾東 野賣沙を東に付貳文ありて
河原の相場を問
沙文を加へしし實を割河原の相場を問

○煙草兩の相場四拾八斤ありて今貳俵の煙草を問

○煙草兩の相場四拾八斤ありて今貳俵の煙草を問

答 六斤

○茶壹斤 但百六拾目 代銀拾貳文ありて今四百目の代銀を問

○茶壹斤 但百六拾目 代銀拾貳文ありて今四百目の代銀を問

答 三拾文

○茶壹斤 但百六拾目 代銀拾貳文ありて今四百目の代銀を問

○茶壹斤 但百六拾目 代銀拾貳文ありて今四百目の代銀を問

○茶壹斤 但百六拾目 代銀拾貳文ありて今四百目の代銀を問

答 百目

○茶壹斤 但百六拾目 代銀拾貳文ありて今四百目の代銀を問

○茶壹斤 但百六拾目 代銀拾貳文ありて今四百目の代銀を問

○綿拾駟但三代令九拾六両あしてを本の代令を同

卷令三兩貳朱下銀四友五分

但友智銀六指目

御曰代令九指を並拾駟の儀敷六指を以割を本の代令貳友と

揚永七指を以揚永一兩智銀六指を以

註曰佛二酒之油六といふ有り何れも指駟の代令へ是を本の代銀を以の定法あり九と右の代令九指六兩へ定法二を是を本の代銀を以の定法を以の定法一但一兩智銀六指目あしとさるる

○上酒壹升の代鈔貳百文下酒壹升の代鈔百三拾貳文上酒七合下酒三合調合あして今九百文の酒を同

卷調合酒之升六合

内

上酒貳升五合貳勺

下酒壹升八勺

御曰上酒壹升の代鈔二百を並目を引上酒七を並下酒壹升の代鈔百三拾を並目を引下酒三合を並を並を加へ法とは

○上酒壹升の代鈔貳百四拾八文下酒壹升の代鈔百貳拾四文

上酒貳升下酒三升を調合あして壹升の代鈔を同

卷百七拾貳文

御曰上酒貳升下酒三升を加へ法とは上酒壹升の代鈔貳百四拾を並

目を引上酒貳升を並下酒壹升の代鈔百貳拾を並目を引下

酒三升を並を加へ法を以割目を加へ調合酒壹升の代鈔を以

○上酒壹升の代鈔貳百四拾八文下酒壹升の代鈔百六拾四文

一々今を升の代辨或百文の中酒を相合申る各升数を同

卷 上酒四合 下酒六合

御曰上酒を升の代辨或百文を並目を引左と下酒を升の代辨或百文

を並目を引左の内を引解法と中酒を升の代辨或百文を並目を引左

と下酒を升の代辨或百文を並目を引左の内を引解法を割上

酒の升数を上酒を升の代辨或百文を並目を引左と中酒を

升の代辨或百文を並目を引左の内を引解法を割下酒の升数を

○綿を本世九廿二代令五兩小一々今或百目を取及小織上代

辨を貫二百文つ小是を賣利令を同但或替辨六廿六百文

卷 今四兩を分下辨二百或拾四文

御曰兩替辨或百文を並代令或百文を左と綿を本世九廿二を並

及の代辨或百文を並及の是目或百文を割左を引解兩替辨或百文

を割令或百文と揚永或百文を引揚永へ兩替辨或百文を小目を

引揚辨を引

○辨を貫五百八拾文を胡麻油水油或百文分小買併し胡麻油

を合の代辨或百文水油或百文五拾六文分の油を同

卷 今升つ

御曰胡麻油を合の代辨或百文水油を合の代辨或百文を加へ目を引

法と代辨或百文を並目を引法を割与分の油を引

○兩替之部

○兩智銀六拾月六指を銀貳拾六貫百六拾文の代令を問

答 四百三拾六兩

御曰銀貳拾六貫百六拾月を銀兩智銀六指を以割代令を以

○兩智銀六拾月六指を令貳千三百四拾兩二分の代銀を問

答 百四拾貫〇四百四拾五文

御曰令貳千三百四拾兩二分を銀兩智銀六指を以代銀を以

○銀二百七拾七文の代令六兩貳分六指を以割兩智銀を以

答 五拾八文

御曰銀二百七拾七文を銀代令六兩貳分を以割兩智銀を以

○兩智銀六貫百六文六指を以割六兩の代銀を問

答 貳百三拾七貫六百文

御曰兩智銀六貫百六文を銀令六兩を以代銀を以

○兩智銀六拾貳文兩智銀六貫八百文六指を以割銀百三拾九文五

分の代銀を問

答 拾五貫三百文

御曰兩智銀六貫八百文を銀銀百三拾九文五分を以兩智銀六指を以割代銀

を以

○兩智銀六貫七百文六指を以割六貫七百四拾八文の代令を問

答 貳兩貳分

御曰銀六貫七百四拾八文を銀小目を加へ兩智銀六指を以割代令を以

○兩智銀六貫五百文より一兩拾六貫貳百四拾八文の代銀を問
答 百五拾文

御曰銀 指六貫貳百四拾八文 を並小目を加へ兩智銀 指六貫 をを兩智銀 指六貫 をを割代銀を問

○兩智銀六拾月兩智銀六貫五百文より一兩五文の代銀を問
答 百。八文

御曰兩智銀 指六貫五百文 を並目を引兩智銀 指六拾月 をを割目を加へ銀五文の代銀を問

兩智銀定六拾月あるは九割を用ひてよ
兩智銀 指六貫五百文 を並定法 指九割 を二度目を加へ銀五文の代

銀を問 又を並六貫五百文を

○銀五文の代銀百。八文より一兩五文の代銀を問
答 五百九拾貳文

御曰銀五文の代銀 指八文 を並目を引銀 指五文 を目を加へ後の代銀を問

○銀五文の代銀百。八文より一兩五文の代銀を問
答 拾貳文

御曰銀五文の代銀 指八文 を並目を引法 指一兩五文 を並目を引法を割後の代銀を問

○ 雜題之部

○長九尺の格子志寸角をうの本敷を問

答 四拾四本

但志寸角ありその方の寸を志寸と申す候なり

御日本敷を隔てて法と候より長九尺を割志本を引本敷を引

○長六尺の格子志寸角を引拾四本うの間の寸を問

答 貳寸

御日本敷を隔てて法と候より長六尺の内を引実と候本敷へ志本を加へ實を割方の寸を引

○候志大五寸横志大の紙あり土居六尺四方を張る紙敷を問

答 貳拾四枚

御日本敷を隔てて法と候より土居六尺を各法を引割紙敷を引

○紙三百七拾九枚を引壁を張る但し志本付紙百貳拾六枚張るる敷を問

答 二百八枚

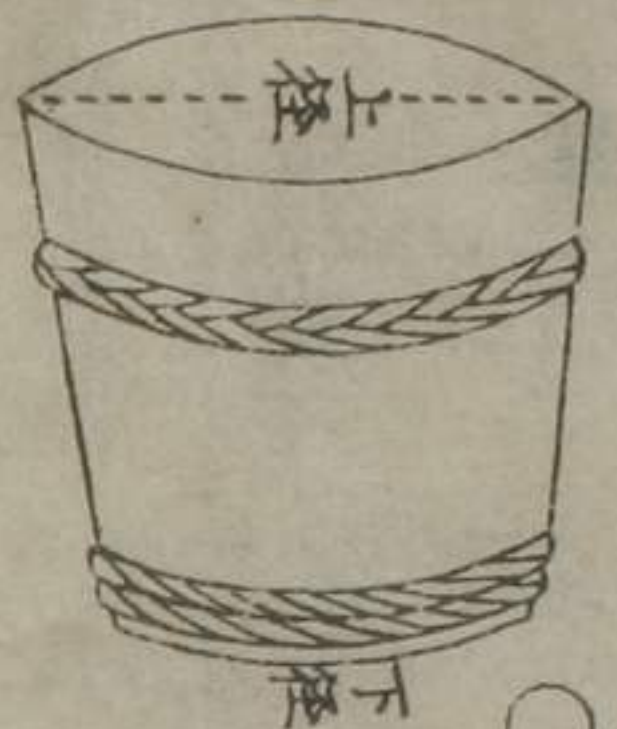
御日本敷を隔てて法と候より志本の紙敷を引割紙敷を引

○志坪の地代銀三匁より八匁半奥初拾六匁の地代銀を問

答 四百〇八匁

御日本敷を隔てて法と候より志坪の地代銀を引

法 六指四寸
八分或七 を以て割楯敷を以



○上径三尺下径貳尺貳寸高貳尺五寸の桶何れ楯敷

答 貳石〇七升五合六勺

楯同上径尺を以て下径尺を左と以て上径下径合貳尺を右内
左を引得へ言 貳尺
貳寸 を以て圓積法 七分
九分 を以て定法 三
寸 を以て割楯法 六指
八分 を以て割楯敷を以

○玄米四斗貳升内を割減りしへて白米を問

答 三斗七升八合

楯同玄米 比斗
貳升 を以て内減法 九分 を以て白米を以

解曰一個の内を割を引得九分を以
減法と尺を以て内を割減りしへてあり

○玄米壹石貳斗五升内八分減りしへて白米を問

答 壹石壹斗五升

楯同玄米 壹石貳
斗六升 を以て内減法 九分 を以て白米を以

解曰一個の内。割八分を引得九分
貳升を以て減法と尺を以て内を以て

○内を割貳分減りの白米七斗三升九合貳勺何れ玄米を問

答 八斗四升

楯同白米 七斗三升
九合貳勺 を以て内減法 八分 を以て玄米を以

○玄米之石五斗白米ありて玄石八斗何れ内何れ割減りを問

答 貳割

御曰玄米六石を並内白米八石を引得玄米二石を割内減六斗を為

○玄米六拾八石武斗外を割減りあして白米を問

答 六拾武石

御曰玄米六拾八石武斗を並外減法一個を以割白米を為

解曰一個一分の内一分を引得一個を為是を外を割減りといふ故一個を並一割を加へ一個一分を為外減りの法といふ

○玄米七石武斗白米あして六石あり外何割減りを問

答 武割

御曰玄米七石を並内白米六石を引得白米を以割外減りを為

○外を割減りの白米七拾石あり玄米を問

答 八拾四石

御曰白米七拾石を並外減法一個を以玄米を為

○次形上を俵下六俵あして俵数を問

答 武拾壹俵

御曰下俵六を左右小並右小を俵を加へ左を二つ小割俵数を為

○次形上五俵下武拾六俵あして俵数を問

答 三百四拾壹俵

御曰下俵六を左右小並左小上俵を加へ右小を俵を加へ上俵を引左

をを二つ小割俵数を為

○次形高八段あして百六拾四俵を積上下の俵数を問

上拾七俵

下式拾四俵

御曰言^ハ内^ハ壹俵を引^二小^一割左と^ハ俵数^{百六指}を^ハ言^ハ内^ハを^ハ割^レ内左を引^上俵を^ハ左を加^下俵を^ハ割^レ

○庚申の年より丁未の年小^引起^ル年数^を問

答 四拾八年

御曰庚より丁^五を^ハ定^法六を^ハ左と^ハ申^{より}

未^五を^ハ定^法六を^ハ左の内を引^レ時^ハ定^法六

十を加^一て年数^を問

○大同元丙戌の年より弘化四丁未の年小^引起^ル年数^を問

定年数^を問

答 千〇四拾貳年

御曰丙より丁^五を^ハ定^法六を^ハ左と^ハ申^{より}未^五

戌^五を^ハ定^法六を^ハ左の内を引^レ時^ハ定^法六

十を加^一て定年数^を問

○本^七及^七を^ハ綿^七小^引起^ル但^レ本^七及^七小^引代^引拾^八及^七綿^七

目^小付^代引^之及^小引^之綿^を問

答 四貫貳百目

御曰本^七及^七の代^引八^を本^七及^七を^ハ綿^七百^目自^の代^引八^を

を^ハ割^レ起^ル綿^を問

○米^{四拾六石}を^ハ麦^に替^へる^但米^兩の^相換^{八斗}麦^ハ壹^石貳^斗

斗智る麦を問

答 六拾九石

御曰^石 米^石 在^石 麦^石 西^石 の相場^石 斗^石 を^石 米^石 西^石 の相場^石 を^石 割^石 智^石 する麦^石 を^石 問^石

○運送之部

○車^石 を^石 輛^石 少^石 本^石 拾^石 貳^石 俵^石 送^石 る^石 賃^石 沙^石 八^石 百^石 貳^石 拾^石 貳^石 文^石 小^石 一^石 今^石 百^石 九^石 拾^石 八^石 俵^石 を^石 送^石 る^石 賃^石 沙^石 を^石 問^石

答 拾^石 貳^石 貫^石 六^石 百^石 拾^石 貳^石 文^石

御曰^石 一^石 輛^石 の賃^石 沙^石 八^石 百^石 貳^石 拾^石 貳^石 文^石 を^石 割^石 目^石 を^石 引^石 後^石 の賃^石 數^石 八^石 俵^石 を^石 一^石 輛^石 の賃^石 數^石 を^石 割^石 目^石 を^石 加^石 後^石 の賃^石 沙^石 を^石 問^石

○米^石 百^石 六^石 拾^石 五^石 俵^石 を^石 小^石 舟^石 貳^石 艘^石 少^石 て^石 運^石 送^石 せ^石 今^石 千^石 三^石 百^石 貳^石 拾^石 俵^石 を^石 運^石 送^石 せ^石 舟^石 數^石 を^石 問^石

答 拾^石 六^石 艘^石

御曰^石 後^石 の米^石 貳^石 拾^石 俵^石 を^石 運^石 送^石 せ^石 舟^石 數^石 を^石 前^石 の米^石 百^石 六^石 拾^石 俵^石 を^石 割^石 目^石 を^石 加^石 後^石 の賃^石 沙^石 を^石 問^石

○西^石 國^石 より^石 江^石 戸^石 へ^石 米^石 を^石 運^石 送^石 せ^石 百^石 俵^石 小^石 付^石 運^石 賃^石 拾^石 貳^石 俵^石 小^石 一^石 今^石 貳^石 千^石 八^石 百^石 俵^石 を^石 運^石 送^石 せ^石 其^石 内^石 少^石 て^石 運^石 賃^石 を^石 渡^石 せ^石 江^石 戸^石 米^石 を^石 問^石

答 貳^石 千^石 五^石 百^石 俵^石

御曰^石 百^石 俵^石 へ^石 賃^石 俵^石 拾^石 貳^石 俵^石 小^石 一^石 今^石 千^石 八^石 百^石 俵^石 を^石 加^石 へ^石 法^石 と^石 引^石 俵^石 數^石 百^石 俵^石 を^石 運^石 送^石 せ^石 江^石 戸^石 米^石 を^石 問^石

○米^石 八^石 百^石 貳^石 拾^石 貳^石 俵^石 の^石 内^石 運^石 賃^石 を^石 渡^石 せ^石 但^石 一^石 百^石 俵^石 小^石 付^石 四^石 俵^石 小^石 一^石 今^石

運賃俵を問

答 三拾貳俵

御曰俵數八百三拾貳俵を運賃俵俵を實より而依へ賃俵俵を加へ
以て實を割運賃俵を以

○九里の道を人丈六人あり荷物三個を運送中一人不付何
里能持を問

答 四里半了

御曰道法九里を運賃物個を人數六人を以て割一人の里數を以

○道法拾六里の一人丈六人あり土四坪を運ぶ今道法七拾貳
里の一人丈四拾貳人あり運ぶ坪數を問

答 百五拾壹坪貳分

御曰道の道法拾六里を運賃人數六人を以て法より後の道法七拾貳を運賃
人數拾貳人を以て土坪數を法より割後の土坪數を以

○材木之部

○板長一丈貳尺幅一尺五寸厚三寸尺メを問

答 四分五厘

御曰長尺壹丈貳尺を幅一尺五寸を厚三寸を定法二十を以て割尺メを以
解曰長尺角長貳尺を尺メを本より故長尺を
を合長壹丈貳尺を十二を以て尺メの定法を以

○長貳尺五寸角の本九本あり尺メを問

答 貳本貳分五厘

榎目角の長さを合長を木敷の長さを定法を以て割り尺を

得る長さを定法と凡

○九太長三の末口四寸五分尺を問 但し長さを尺を寸とす

答 四寸五分厘廿毛七線

榎目末口の寸を隠して寸を二つ割るを合圓積法九を

を長さを定法を以て割り尺を

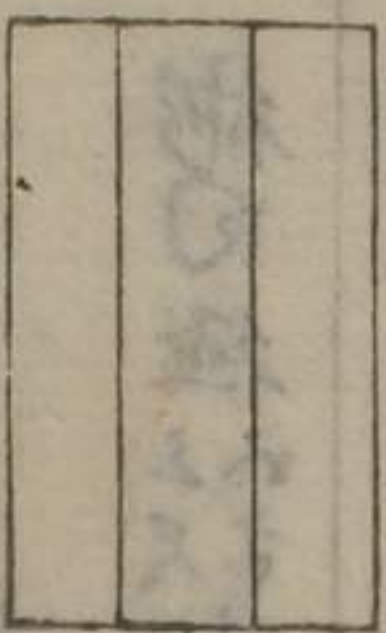
○板兩小拾式あるに今板幅九寸の代抄を問

答 七拾六文八分

但し長さを尺を寸とす

榎目板の板の長さを法と凡兩板の長さを法と凡

を引板幅の長さを法を以て割り代抄を得



○長八尺幅九寸の板拾壹枚あり

二板 枕を問

但し幅を尺長さを寸とす一通り

答 八通四分

榎目長八尺を幅九寸を板敷を二通りを三枚を以て割

定法を以て割り通換を得

○四寸角長さ丈或尺の柱六本あり

通換を問

答 三通五分

榎目長さ丈或尺を柱角を九つ割の定法を以て割り柱敷

を以て割り定法を以て割り通換を得

+	+	+
+	+	+
+	+	+

○周まはり七尺八寸五分の木あり、徑よこぢを問

答 貳尺五寸

術曰周七尺八寸五分を圓周法三個一を割、徑をを問

○徑ま五尺五寸の木あり、周を問

答 四尺七寸五分

術曰徑五尺を圓周法三個一を周を問

○徑ま五尺五寸の木あり、是を柱中、何寸角を問

答 貳尺四寸五分

術曰徑五尺を圓周法をを角寸を問

○周まはり三尺八寸の木あり、是を柱中、何寸角を問

答 八寸五分五厘

術曰周三尺八寸を圓周法をを角寸を問

○三尺繩なはの松葉はら百八拾五束、今貳尺五寸繩中、何寸角を問

答 貳百六拾六束四分

術曰三尺の繩三を圓周法をを割、今束數百八拾五を合、束數をを問

をを後の束數を問

○六尺繩なはを以松葉はら三把たを縛むす、八尺繩なはの何い寸把數を問

答 三把七分

術曰繩六尺の内六尺を引ひを合法と六尺繩六を合と三把をを法

を以割後の把數を問

○利率之部

○元金五兩貸年利貳割中一々を年利を問

答 壹兩

御曰元令五を五年利貳割を利令を問

○元金四百五拾兩貸壹年利令六拾七兩貳分一々年利を

問 答 壹割半

御曰利令六拾七を四百五拾元令四を一年利壹割を問

○元金三拾六兩貸年利貳割中一々八月の利令を問

答 六兩

御曰元令三拾六を一年利貳割を問 八月の利令を問

○元金二拾兩貸壹月利令貳分一々年利を問

答 壹割貳分

御曰利令貳分を二拾元令二を一年利壹割を問

○元金三拾兩壹分拾月利令壹分一々年利何割不當を問

答 壹割

御曰利令壹分を三拾元令三を一年利壹割を問

○元金四拾兩貸利令六兩一々拾兩を以當るを問

答 貳拾兩

御曰元令^四を^五に定法^三を^六に利令^五を^六に割^後の^二令^を得

○年利を割^六分^八何拾兩を分^六不當^三を問

答 五拾五兩

御曰定法^三を^五に年利^六を^六に割^元令^を得

○元令五百兩を^三拾兩を分^六の利あり^六貸^三を^三年の利令を問

答 五拾兩

御曰元令^五を^五に定法^三を^六に元令^三を^六に割^三を^三年の利令を^得

○元令七拾貳兩を拾五兩を分^六の利あり^六貸^五月の利を問

答 六兩

御曰元令^七を^七に定法^三を^六に元令^三を^六に割^三を^三年の利令を^得

月の利令を^得

○元令貳百貳拾五兩を六^三月貸元利合貳百四拾七兩を分^六の年利を問

答 貳割

御曰元利合^貳を^七に元令^貳を^六に割^三を^三年の月数^二を^得

月数^六を^六に割^元令^を得

○御百文貸^三を^三月の利^三を^三何拾兩を分^六不當^三を問

答 八兩

御曰定法^四を^五に元令^三を^六に割^三を^三年の元令を^得

○元令六兩を分^八御百文を^三月の利^三を^三問

答 四文

御曰定法^{二十}を並元令^六を以割き^六月の利抄を以

○抄百文^六付き^六月の利抄^六文^八年利何割不當を問

答 或割半

御曰壹^六月の利抄^六文^八を並定法^八を以割年利を以

○元令五百兩を三^六年貸年利或割^六少く毎年元利を問

但利不利を加ふ

答

初年六百兩

或年月七百或拾兩

三年月八百六拾四兩

御曰年利^六割を並一個を加へ^六一個を以元利法と以元令^六を並

元利法を以初年の元利を以又元利法を以或年月の元利

を以又元利法を以三年目の元利を以此の如く年数^六不^六時^六の元利法を以決^六の元利を以

○年利或割半少く三^六年貸元利合五百兩と物^六元令を問

答 或百五拾六兩

但利不利を加ふ

御曰年利^六割を並一個を加へ^六一個を以元利法と以是を以合

一個^六の^六を以又元利法を以一個^六九^六分^六を以^六法^六と以^六元

利合令^六を以割元令を以

○元令九百七拾六兩年利或割半の利を加^六毎年等^六く返令^六

て三^六年^六不^六成^六品^六中^六等^六返令を問

答 五百兩

但利不利を加ふ

○ 御同年利 割 を並一個を加へ 一個を 法を以て 一個を 法を以て 一個を 法を以て
 割れを以て初年の法と以て一個を加へ法を以て 一個を 法を以て 一個を 法を以て
 法と以て一個を加へ法を以て 一個を 法を以て 一個を 法を以て 一個を 法を以て
 教し法を以て法を以て元令 九百七 指 を並三年目の法と以て此のより年
 ○ 元令廿拾五兩壹分の割合より米四拾貳石貳貳利米を問

答 五斗〇四合

御同米 比指 を並定法 之 を元令 貳指 を以て割利米を以て

○ 米八拾四石貳貳を月月の利米を以て石四斗取る何拾兩を分に當るを問

御同利令 分 を並元米 比指 を以て利米 比指 を以て割元令 比指 を以て

○ 差分盈朒之部

○ 銀四百六拾八匁を上下貳人分配より上より下へ以て割劣り
 あり上下の取銀を問

答 上貳百六拾匁
 下貳百〇八匁

御同一個を並仮し上取銀より劣り割れを以て法を以て仮し下取銀より
 上下仮の取銀合 一個を 法を以て以て銀 比指 を割上取銀を以て仮の下取
 銀 比指 を以て下取銀を以て

○ 銀七百匁甲乙丙の三人分配より甲より乙より丙より各取銀を問

答 甲四百文 乙貳百文
丙百文

御田一個を並仮小甲取銀と片二つ小割分を并仮小乙取銀と片又
二つ小割分を并仮小丙取銀と片甲乙丙合仮の惣銀一個七を并法
と片以て銀七を割甲取銀を并二つ小割乙取銀を并又二つ小割
丙取銀を并

○銀六百文を上中下三人小配分せ上より次身以五拾文者り
よりて各取銀を問

答 上貳百六拾文 中貳百文
下百六拾文

御田人数人を左右小並右小壹人を引左を二つ小割差銀を并
を并銀六の内に引假人数人を割下取銀を并逐て差銀を并
を并各取銀を并

○銀貳百五拾文を甲乙丙丁戊の五人小分り乙より丁八拾文少り
次身小同差よりて各取銀を問

答 甲七拾文 乙六拾文 丙五拾文
丁四拾文 戊三拾文

御田丁を並乙を割乙丁の差を并割差銀を并人数
人を左右小並右小壹人を引左を二つ小割差銀を并銀を并
の内に引假人数人を割戊取銀を并逐て差銀を并各取銀を并

○根百之拾貳分を五人に分る一^拾貳より貳^拾九分六分少し一^拾貳
 五^拾三分八分少し一^拾貳より四^拾九分三分六分少し一^拾貳より
 五^拾八分三分少し各取根を問

- 一^拾貳 三^拾六分六分
 貳^拾九分六分六分
 三^拾六分六分六分
 四^拾九分六分六分
 五^拾八分三分少し

御曰一^拾貳^拾貳^拾の差根^拾一^拾貳^拾貳^拾の差根^拾二^拾三^拾四^拾の差根^拾
 差根^拾二^拾三^拾四^拾の差根^拾二^拾三^拾四^拾の差根^拾二^拾三^拾四^拾の差根^拾
 を引除人数を割る^拾の取根を^拾逐て差根を加へ各取根
 を^拾

○根七百八拾分を甲乙丙の三人に分る甲より次^拾より五^拾分の二
 を取根と^拾各取根を問

- 答
 甲 五百分
 乙 貳百分
 丙 八拾分

御曰分子^拾を^拾分母^拾を^拾割法^拾一^拾分を^拾取根と^拾甲の取根と
 以法を^拾取^拾乙の取根と^拾又法を^拾取^拾丙の取根と^拾各^拾取^拾の取
 根^拾合^拾分^拾を^拾以^拾根^拾を^拾割^拾甲^拾取^拾根^拾を^拾以^拾法^拾を^拾乙^拾取^拾根^拾
 を^拾以^拾又^拾法^拾を^拾丙^拾取^拾根^拾を^拾以^拾
註曰分母を割るとき法の数は分子より大なり

○根六百五拾分を上中下の三人に分る上^拾の取根四分の一を中
 取根と^拾中の取根六分の一を下^拾取根と^拾各取根を問

樹日厚を尺を並はる法六を割武多る法九能九を並八横八を並八法八を土坪を并八

○堤版付長五拾六尺四面四尺高九尺此土坪を問

答 武拾八坪

樹日面尺を並九を二割長六横九を

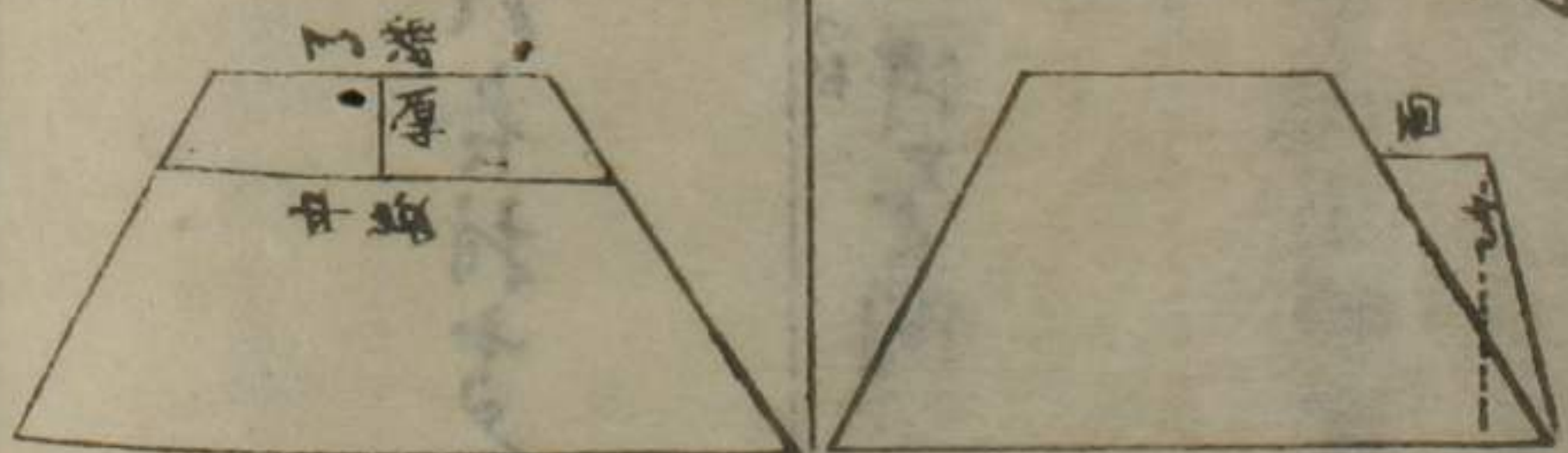
定法六を以割土坪を并

○堤笠並長三拾六尺馬踏丈中受丈武尺

厚丈尺五寸此土坪を問

答 拾六坪五合

樹日了踏丈中受丈武尺を并加へ厚丈尺五寸を并長



三指を二二割定法六を以割土坪を并

○堤切所長四拾五尺土儀以切一尺半寸之儀横六重六通五を並八法八を土坪を并

土儀三六六尺儀

答

枚數三六拾武本

樹日之儀を並六通五を切所長以指三を并加へ倍一を并

○縱拾八尺寸横拾六尺寸の田何少歩數を問

答 武百七拾四歩分

上

樹曰從推八石をを並推八石を端尺八寸を法六寸を以割從推八石を得推八石を横推八石を

○反別の事

- 一町ハ 二千歩 十反を以
- 一反ハ 二百歩 十畝を以
- 一畝ハ 二拾歩

を畝より以下二拾歩不足するもの端歩何拾何歩と反歩數を並二百歩を以割則反別となるあり

○田歩數千貳百六拾貳歩何反別を問

答 四反貳畝。貳歩

樹曰歩數千貳百六拾貳歩を並畝法二拾歩を以割二拾歩反別を以

○田壹坪の畝壹升何反分揚一斗を石盛を問

答 十反

樹曰壹反の歩數二拾歩を並壹坪の畝壹升を揚一斗を石盛を以

註曰石盛とい田壹反歩より仰り出一斗を揚一斗を石盛を以

○盛十四反取米壹反の石を以六斗六升何反免を問

答 四ッ

樹曰反取米六斗を並盛十石を以割免を以

註曰免とい石盛の取米を以六斗六升を以割免を以

○反別を町貳反六畝拾六歩何反盛十六斗何高を問

卷 拾八石八斗式升六合

御田及別 一町式及ハ 在盛 端歩拾之歩を畝法 盛 十 をを言を好

註曰言ハ一村より仰り出ハる米言をのい中ハ貫言といハるあり當時是之用ハ中故今こハ畧以

○高百六拾石取米六拾七石八斗あハケ 厘付を同

卷 四ツ九分式厘

御田取米 六拾七 在盛言 百ハ 割厘付を好

註曰厘といハる免といハる同根ありとも少異あり言みて取米を割幾ツ幾分幾厘と厘位ハ用ハる是を厘付といハ當時ハ毛位をハるのハあり

○高之百以拾石取米百式拾石六斗あハケ 免を同

卷 二ツ六分

御田取米 百式拾石 在盛言 二百ハ 割免を好

○免四ツ及取米六斗あハケ 盛を同

卷 十五

御田及取米 斗六 在盛免 二 割盛を好

○盛十二免五ツあハケ 及取米を同

卷 六斗六升

御田盛 三 在盛免 三 及取米を好

○高千八百八拾石此及別拾式町六及六畝あハケ 盛を同

卷 十又

御田言 八 在盛及別 拾式町六 及六畝 在割盛を好

○免五ツ取米三百之拾六石あハケ 言を同

巻 六百七拾貳石

御曰取米二石三を免二を以割三を以

○高拾八石六斗六升盛十を以割三を以

巻 壹町貳及四畝拾貳步

御曰言指八石六を以盛十を以割三を以

○盛十五四公六民の取一及取米を以

巻 六斗

御曰盛十を以公法三を以取米を以

註曰公六民といふ田壹及歩より他より出さる米を以公六民の取といふ又此物成といふ即免也

○盛十五免二の田何一五公五民五歩一當合一

を以 巻 八合

御曰盛十を以免二を以定法七を以割三當合を以

註曰及法二百歩の法を以又指六歩を以七十を以是を以公六民の取の定法也

○本途米貳百六拾石此口米を以

巻 七斗八升

御曰本途米指百六を以口米三を以

○本途米拾六貫文此口米を以

巻 四貫六百文

御曰本途米指六を以口米三を以

○定位之部

件本途米壹貫文子付口米三拾文

○大數

一 十 百 千 万 億 正 載
後億を去
十を
十を
十を
十を
十を
十を
十を

○小數

分 釐 毫 絲 忽 微 纖
十厘を
十毛を
十絲を去
後微之
十厘を去
後微之

○度

丈 尺 寸 分 釐 毫 絲 忽 微 纖
十尺を以て丈以上
十寸を
十分を
十厘を以て
後微之

○量

石 斗 升 合 勺 鈞
十斗を以て石以上
十升を
十合を
十勺を去
後微之

○衡

貫 百 十 匁 兩
十百文目を以て
十文目を以て
十匁を
十匁を以て
十匁を以て

○田里

畝 段 町 間
三十歩を
十畝を
十段を以て町以上
大數を用

○乘位

里 町 間
長六十間
長三十六町或ハ五十町或ハ六十町を去
以上大數を用

○金貳拾五兩をの頼母子講何人敷四拾八人ありて合字を問

答 千貳百兩

御同子令貳拾を實と凡人数八拾を法と凡其定位ハ実数一
位の次手の柳を法数の首位大十の位と凡法を以実へを法の首位即十の位より
故十百千と進て位を足

○書寫書壹枚の賃銀貳分六厘一今百六拾貳枚の賃銀を問

答 四拾壹兩

御同紙數百六拾を實と凡壹枚の賃銀貳分を法と凡其定位ハ実
數一位の次の柳を法数の首位大十の位と凡法を以実へを法の首位即十の位
より故十百千と進て
位を見よ初高ハ十の位
高は故四十一と知る後の賃銀を問

○除位二以上を割進ハ則減るなり
以下を割進ハ則増るなり

○令三千七百五拾兩を拾五人小配分を壹人の分令を問

答 貳百六拾兩

御同令二千七百を實と凡人数拾五を法と凡其定位ハ法数の首位
と実数と同位小當一桁左を商の一位と凡法を以実を割高

○紙四拾八枚の代銀壹分六厘一今壹枚の代銀を問

答 三厘六毛

御同代銀壹分六厘を實と凡紙數八拾を法と凡其定位ハ法数の
首位と実数と同位小當一桁左を商の一位と凡法を以実
を割高の一位より一分厘と進て位を見よ
初高ハ十の位
高は故二六と知る壹枚の代銀を問

○異乘同除

異乘同除、有奇不登を帯びたるの良法也、難法法數一個の乘除を畧し

○脩七正の代根百八拾七及五分ふして今六拾六正の代根を問
答 壹貫貳百貳

樹田代根百八拾七を並前の脩七を以割きて正の代根を以後の脩六正を並後の代根を以今代根百八拾七を並前の脩七を以割きて故後の脩六正を並先代根百八拾七を並脩と根と即異乘と前の脩七を以割脩と根と即同除と後の代根を以

○掃六の代根拾六文ふして今九の代根を問

答 四拾八文

樹田後の掃六を並代根拾六を並氣の掃六を以割後の代根を以

○平積立積之部

○面八尺の田何ノ歩數を問

答 六拾四歩

樹田面八を並合歩數を以

○長拾五尺平六尺の田何ノ歩數を問

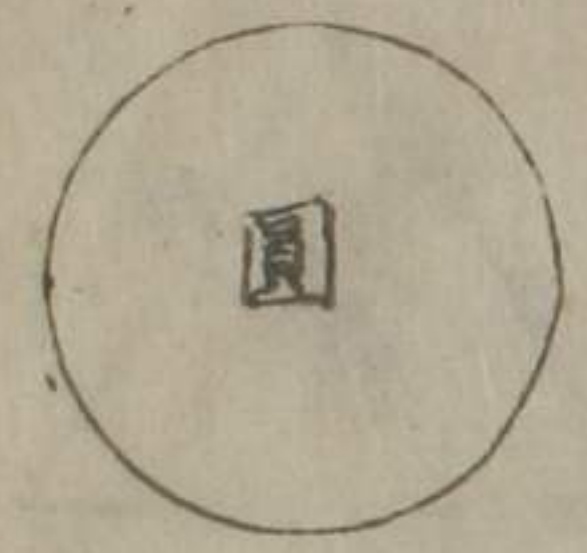
答 九拾歩

樹田長拾五を並平六を並歩數を以

○徑貳拾尺の田何ノ歩數を問

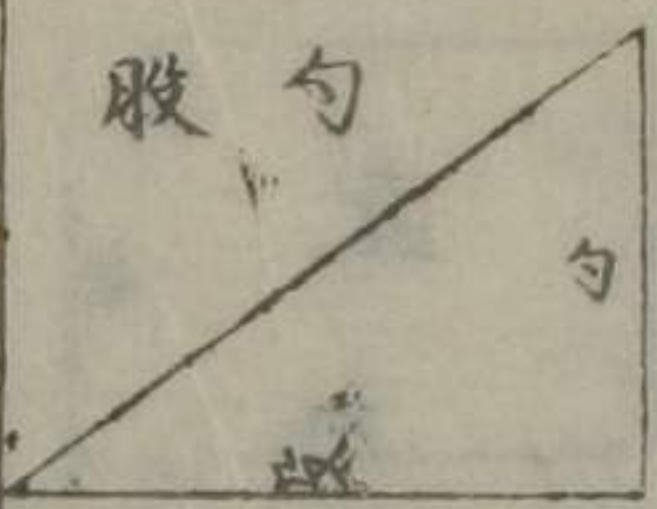
答 三百拾六歩

樹田徑貳拾を並合圓積法七分九厘を並歩數を以





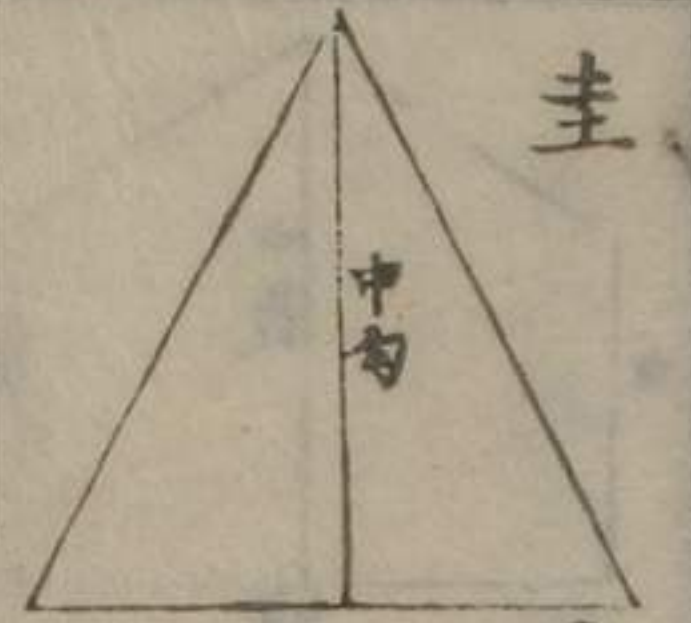
○面八尺の田何れ歩数を問
答 貳拾七步七分壹厘貳毛
樹日面八尺を合三角積法に寸之を歩数を問



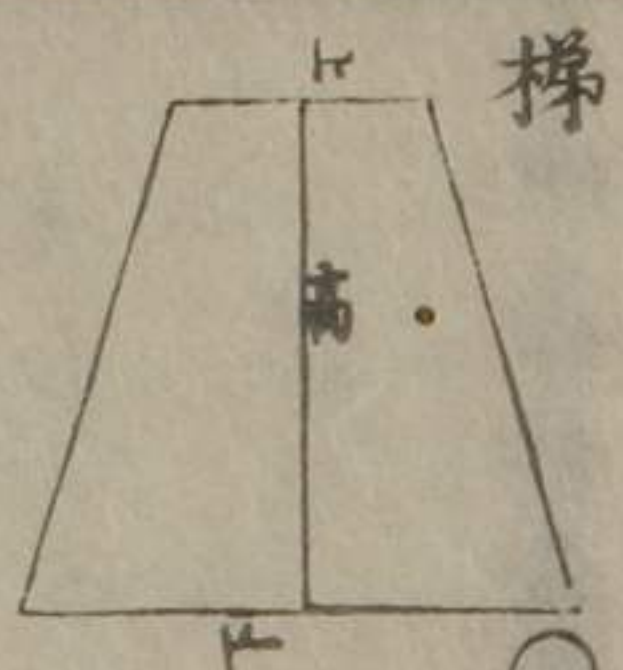
○勾三股四尺の田何れ歩数を問
答 六歩
樹日勾三を並股四を二つ割歩数を問



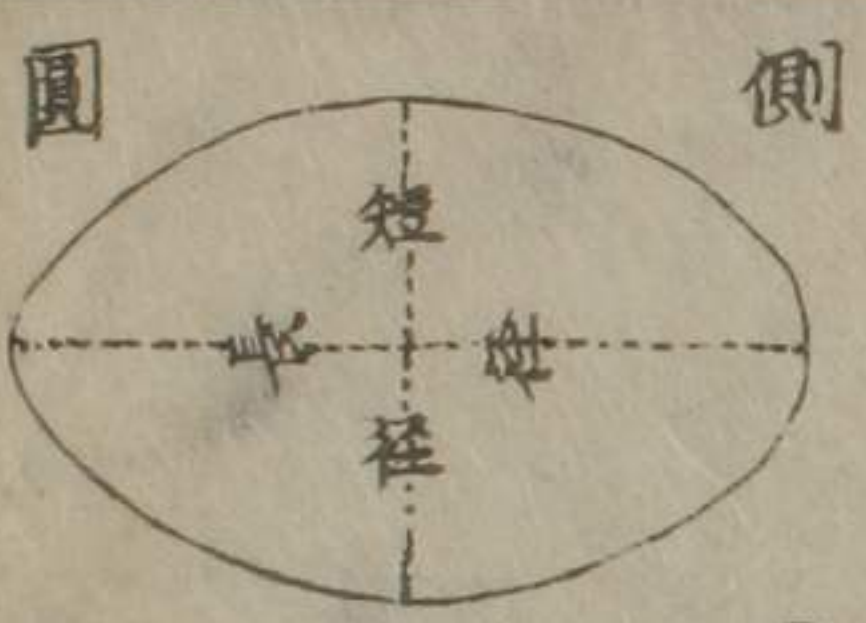
○大頭拾貳尺小頭九尺闊拾五尺の田何れ歩数を問
答 百五拾七步五分
樹日大頭拾貳尺指寸へ小頭九尺指寸を加へ闊拾五尺指寸を二つ割歩数を問



○下斜拾五尺中勾三拾尺の田何れ歩数を問
答 貳百貳拾五歩
樹日下斜拾五尺指寸を並中勾三拾尺指寸を二つ割歩数を問

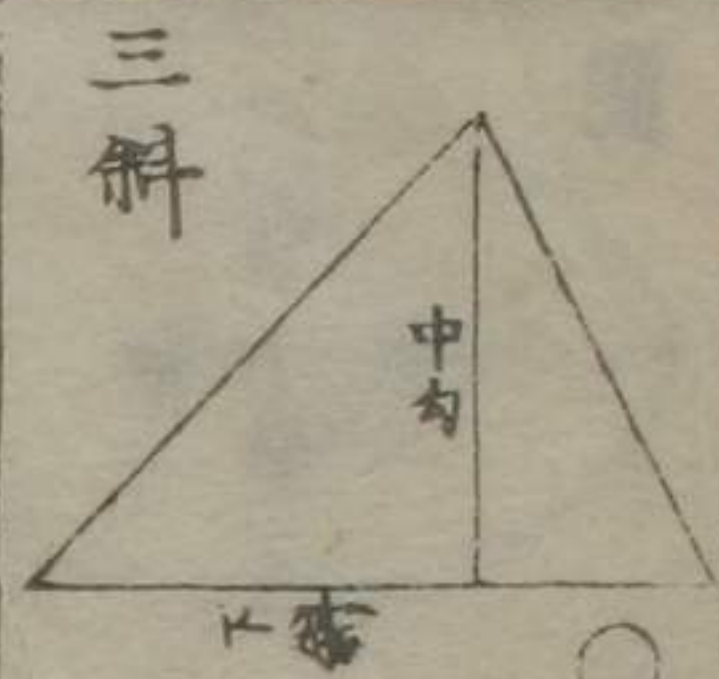


○上頭五尺下頭八尺高拾貳尺の田何れ歩数を問
答 七拾八歩
樹日上頭五尺指寸へ下頭八尺指寸を加へ高拾貳尺指寸を二つ割歩数を問

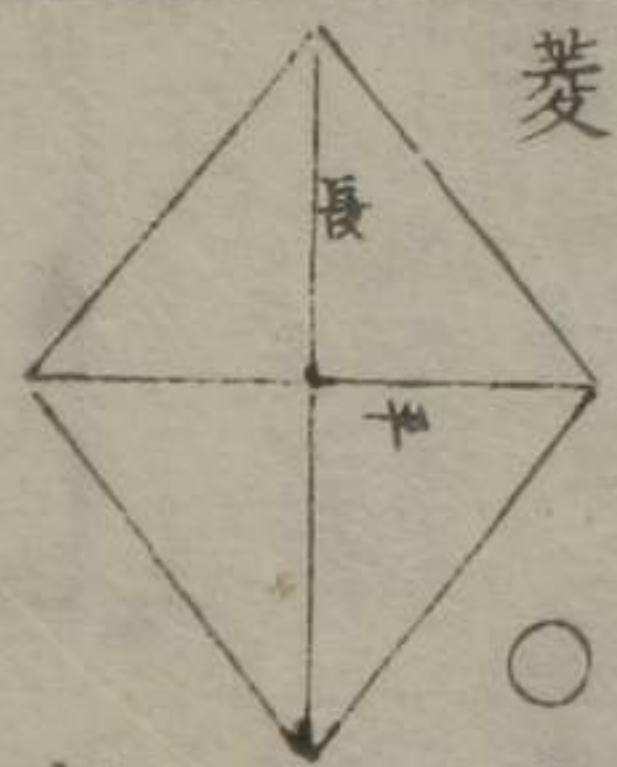


○長径拾八尺短径拾四尺の地何れ歩数を問
答 貳百〇四步六分壹厘
樹日長径拾八尺指寸を並短径拾四尺指寸を二つ割歩数を問

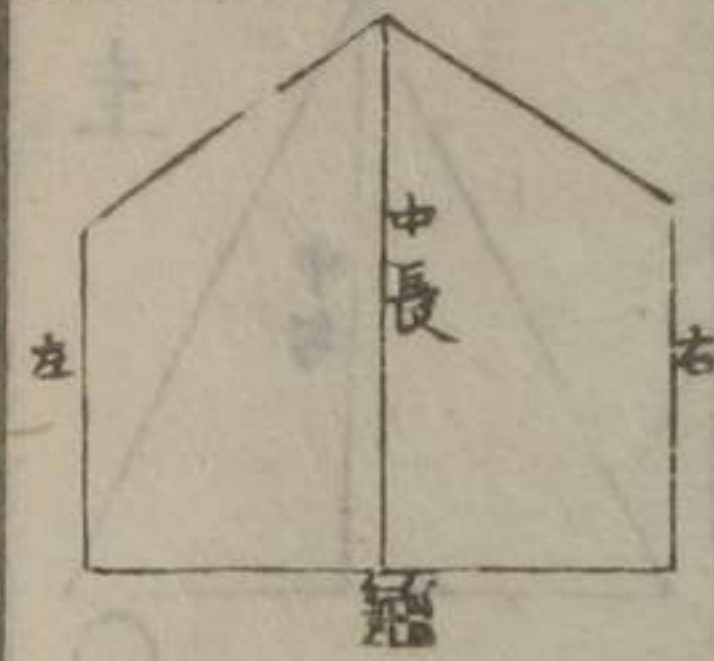
全書一六六



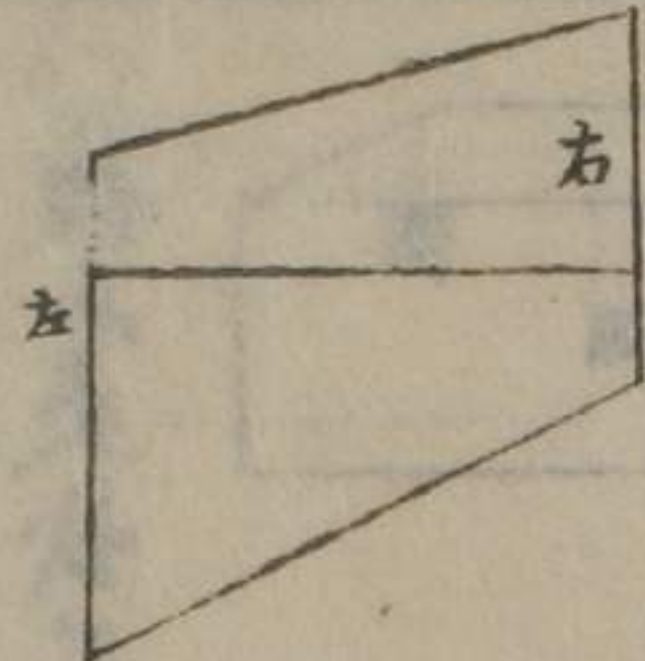
○下斜之拾六尺中勾貳拾四尺の地何し歩敷を問
 答 四百貳拾步



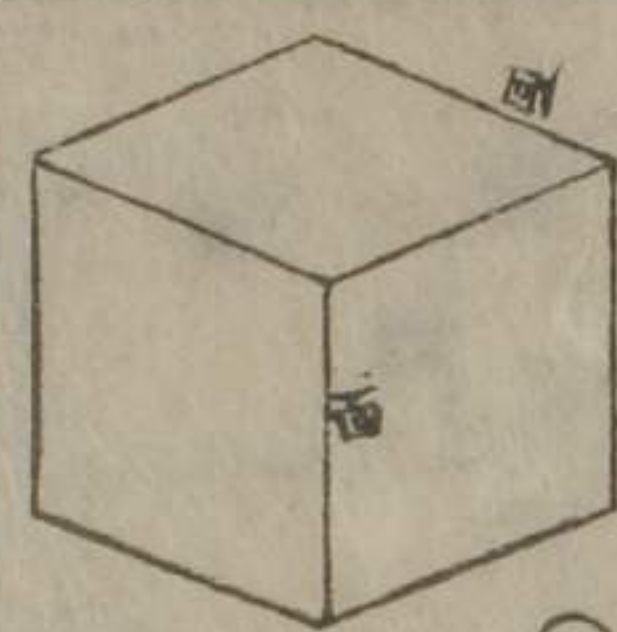
○長六拾尺平貳拾八尺の田何し歩敷を問
 答 七百步



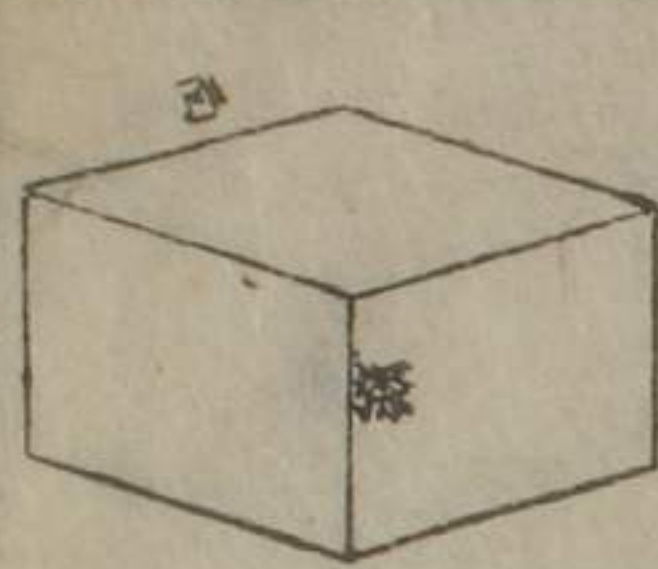
○中長貳拾四尺左右各八尺闊拾八尺の田何し及別を問
 答 九畝拾八步



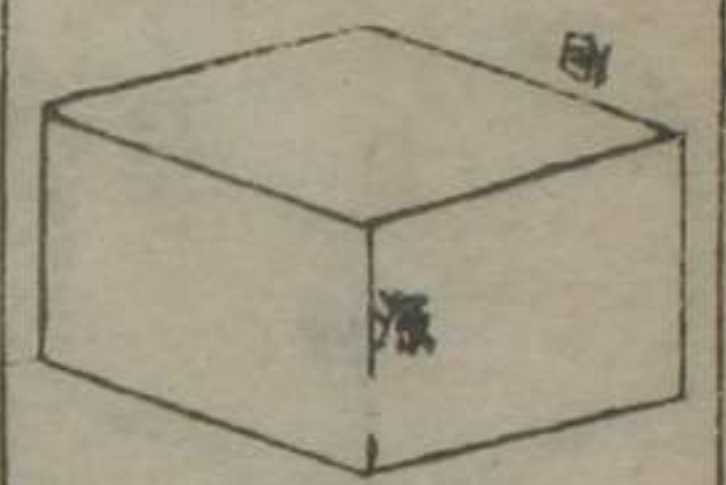
○右之拾六尺左四拾五尺中勾五拾尺の田何し及別を問
 答 六及七畝拾五步



○立方面貳尺此坪敷を問
 答 八坪



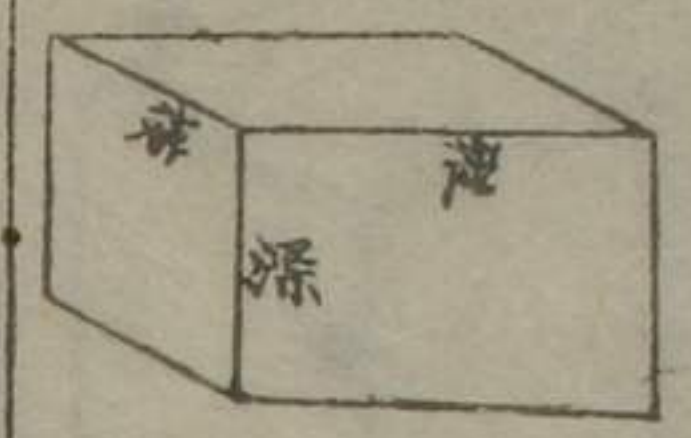
○面八尺深貳尺此坪敷を問
 答 而貳拾八坪



○面貳尺の場より貳坪の土を出し深を問

答 二尺

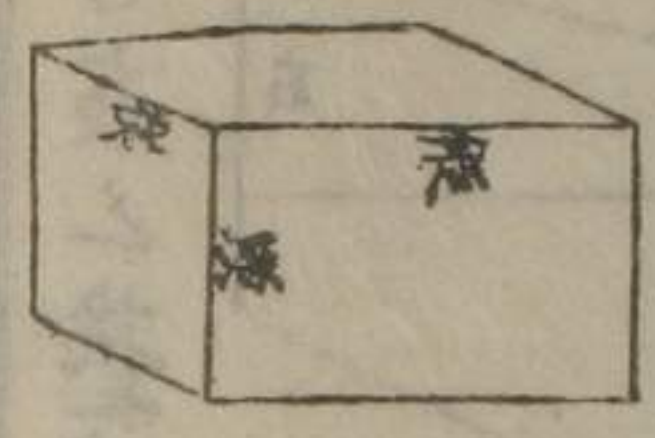
御日面貳尺を合ひて坪數ニを割る法六尺を深を以



○面貳拾六尺の場より貳坪の土を出し深を問

答 九百坪

御日面貳拾六尺を合ひて坪數ニを割る法六尺を深を以

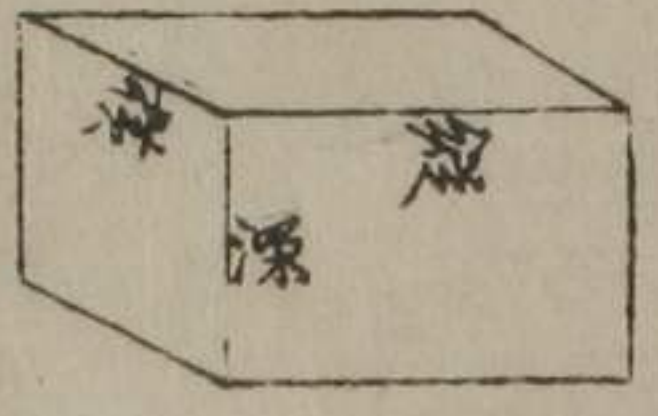


○面貳貳尺の場より貳坪の土を出し深を問

答 四尺五寸

御日面貳貳尺を合ひて坪數ニを割る法六尺を深を以

御日面貳貳尺を合ひて坪數ニを割る法六尺を深を以

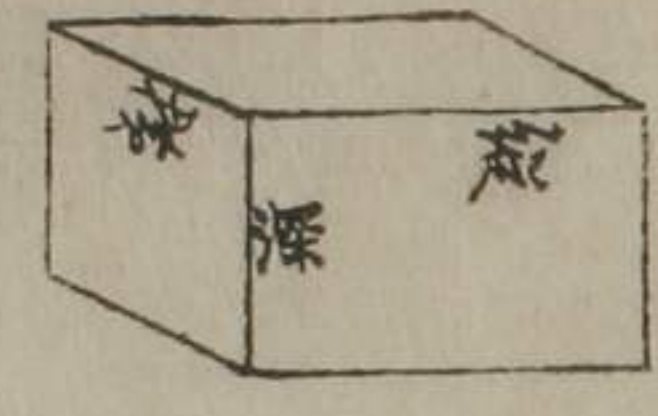


○面八尺の場より貳坪の土を出し深を問

答 拾貳尺

御日面八尺を合ひて坪數ニを割る法六尺を深を以

御日面八尺を合ひて坪數ニを割る法六尺を深を以



○面四尺の場より六坪の土を出し深を問

答 三尺

御日面四尺を合ひて坪數ニを割る法六尺を深を以

御日面四尺を合ひて坪數ニを割る法六尺を深を以

右平積立積の大畧を挙ぐ其の外異形の圓筒多一の畧
餘ハ用平用立の編小冊出然とひととも徑世の用堅此書ニ

止事の故を是を畧す



經世算法記終

すの終りて大計の十の計を算す

各算の法を
算の法を
算の法を
算の法を

